第二節　風　景

一ノ宮村の風光は何と云つても田村神社と大寶院を中心として觀ねばならない。田村神社の境内には先づ簡素古雅な神苑が出來てゐる。神社に參拜する者は、此の神苑の邊の素婆倶羅神社に詣で、それより泉水の中島の市杵島姫神社を拜しつゝ暫し俗塵を洗つて、神社附近の袂ノ井花ノ井等の舊蹟を探ることがよい。

此の神社の參道を南に進めば御旅所に行く事が出來る。近來此處には多數の櫻樹を栽ゑたので花時の遊覽者が多くなつた。

大寶院境内も亦、小園が造られてあつて、旅情を慰めることが出來る。陽春の頃の四國巡拜者は絡驛として切れることがない。

第五章　多　肥　村

第一節　舊　蹟

（一）傳　馬　今地名に殘つてゐるが、其の詳なことは不明である。昔時の驛傳の蹟かといはれてゐる。

（二）高　木　城　大字上多肥にあつた。乃生村孫兵衞元忠は阿野郡高屋村から此の地に移つて來て、高木と云ふ字に城を築いて住んでゐた。故に高木城と云ふ。此の乃生氏は世々六字明王を信仰してゐた。それを多肥觀音といひ今に殘つてゐる。天正年間に領地を取上げられ、子孫は農となつた。尙第二編郡史及び第五編佛閣を參看せられよ。

此の村には西蓮寺、法恩寺等があつたが或は廢寺となつたり、或は他に移轉したりした。詳細は第五編佛閣を參看せられよ。

第六章　太田村

第一節　舊蹟

(一)　佐藤城　伏石にあつた。佐藤孫七郎が據つてゐた。天正十年八月土佐軍が攻寄せた時に孫七郎は、香西の伊勢馬場の西光寺縄手で五百餘人に將として、土佐の兵を擊退した。然るに土佐の豪將、珠數縣孫兵衛の返擊にあつて、遂に戰死した。此の孫七郎は居石五郎兵衛の一男で佐藤掃部頭の兄である。

(二)　松縄城　松縄にあつた。宮脇越中守長定が此處に據つてゐた。宮脇氏は元紀州熊野の別當湛增の後裔で本姓は藤原氏である。初は鈴木若狭守と稱した。鎌倉右大將家の時に平家追討の爲に西海に下向し、武功に因つて、香川郡で所領を給はり、此處に居住した。足利家の時戰功に因つて管領より諱の一字を賜はり、近傍六村を賜はり宮脇村に居た。依つて鈴木を改めて宮脇と稱した。天文の頃には兵庫と稱する人が繼いでゐた。此の兵庫には彈正といふ弟もあつた。兵庫の子を又兵衛（長門守）といつた。信長に仕へて攝州伊丹の城を領し、忠勤を盡した。其の後秀吉備中に發向の時、山崎合戰に於て戰功があつたので、秀吉より「日本第一の高名なり追つて加增すべし」と云はれ、手づから長刀を與へられた。後に金吾中納言秀秋に屬せしめようとせられたが、辭して讃岐に歸つた。此の長門守又兵衛の嫡子は池田輝政に仕へて三千石を賜はつた。長門守は法體となり半入と稱し、生駒家に仕へて千石を給はつた。馬術の妙を得てゐて、障子二枚を並べ、是を超乘し幾度繰返しても、是を破ることがなかつた。後播州に行き某家で終つた。半入の末子九郎兵衛は家を繼ぎ生駒高俊に仕へて父の祿を襲いだ。

(三)　太田城　太田にあつた。太田犬養（六郎と稱した）が之に居つた。其の子に兼久がありまた其の子に兼氏があつた。

此の他太田村には伏石、居石、流石の八幡宮や最福寺や光明寺や一心寺や熊野三所大權現の事などがあるけれども、既に第五編神社佛閣の中に記述してあるから是を省略する。詳細は其の篇を參看せられよ。

第七章　大野村

第一節　舊蹟

（一）南ノ城　大字大野字春日野にあつた。是は大野大炊之助の據つてゐた城である。大野氏は香西氏の同族で中御門家成の後裔である。元暦の時に當り屋島の役に勳功があつて、食邑を大野に受け、大野を以て氏とした。其の祖は新太夫有高と稱した。孫太夫と稱したのは其の子孫である。北ノ城と稱するのも矢張り大野氏の牙城であつたのであらう。

（二）中ノ坪ノ城　大字大野中ノ坪にあつた　河南肥前ノ守の據つてゐた城であるとも、山田藏人正時のゐた城であるとも云はれる。

河南ハ河田ニアラザルカ

（三）行司池　大字大野及び大字寺井に跨つてゐて、天文元龜の間に於て乃生孫兵衛の家老の行司市ノ正といふ者が築いたといはれる。

此他、中樂寺、淨福寺、眞樂寺等の事があるけれども、是等は皆第五篇佛閣の中に記述してあるから是を參看せられよ。

第八章　淺野村

第一節　舊蹟

（一）船岡山　風景が山城國の舟岡山に似てゐるから稱したのであるといふ。此の丘から石材を出す。是を船岡石と稱せられる。此の丘の南麓の池を船岡池と稱する。此の丘は昔は單に船山と稱したらしい。國史見在神社の船山神社は此處に鎭座せられたのであらう。此の池畔より東方僅か數町にして平家池に達することが出來る。太體此の邊の地總べて風致に富む。

淺野燒又船岡燒トモ云フ

淺野燒と稱する陶器は此の山の土で燒いたもので天保年間に安助といふ者が燒き初めたといはれる。一說には向井舟阜が燒き初めたともいはれる、向井舟阜は此の邊の豪農で畵をも能くした雅人であつた。

八幡宮及び寶相寺のことは第五編を參看せられたい。新池及び矢野部平六のことは既に傳說風俗の所に記述してある。

第九章　川東村

第一節　舊蹟

(一)　龍滿城　下村にあつた。一河四郎左衞門光吉が之に居た。細川頼之に仕へて祿三百貫を受けた。

(二)　乾城　上村にあつた。森次郎左衞門が居つた。是は陸奥六郎義隆の末で細川氏に從つてゐた。

(三)　箭造城（やづくり）　下村にあつた。漆原勘右衞門勝重が之に居つた。細川勝元に仕へて、屢々軍功があり、賞して勝の一字を賜はつた。巧に箭を造り箭造で聞えてゐた。

本村には舊蹟としては、晴明居蹟、細川頼之墓、箭造城（矢朔城）等多數あるけれども、夫等は皆既に上篇（第五篇神社佛閣第二篇郡史）に於て記述してあるから索引によつて檢出して參看せられよ。

第二節　風致

(一)　油山　本村と淺野村との境界にあつて、全山松を以て掩はれ、頂上より眺望すると、

一眸の下に北は高松に至るまでの香川平野を收め、南は山佐川東の兩村を下瞰し、阿讃國境の峻嶺を望むことが出來る。殊に春時全山杜鵑（ツツジ）を以て點綴せられたるは亦一の奇觀である。此の山に就ての傳說があるが、それは上篇傳說の中に記してある。併せて參看せられよ。

(二)　劍山　本村及び大野村、淺野村に亘つてゐて、頂上には阿波の劍山の神靈を祭つてある。是は本村ノ下村及び大野村ノ臼井に多數の本支苗裔を遺してゐる二川、杉山の祖先は、阿波劍山を信仰してゐたから是を勸請した譯である。此の山も亦高くはないが四方の眺望宜しく、全山杜鵑に富んでゐて、春時の登山には適當の所である。視野に入る所は香川、木田、綾歌三郡に亘るのである。夏季盂蘭盆の時には此の山上で盛に盆踊が行はれた。又夏の祭禮も賑やかである。

(三)　八幡宮神幸所　立滿池は又大野池、北田井池とも云はれ、其の周回廿五町面積十八町と稱せられてゐる。是は寛永十七年春二月に西島八兵衞之求が生駒氏の命を受けて築造したものである。當村八幡宮の神幸所は此の池中に造られて、高く山上の本殿より下り、遠く參道を池中に築き、池の中心に作られたる神幸所に達する樣になつてゐる。春夏の候萬頃の碧水を湛へた時には、此の參道と神幸所は波上に浮んで、さながら三味線の形をなし、其の奇觀世に稀に見る所である。近來是に櫻柳等の綠樹を植ゑたから風光に一段の美を添へた。

(四)　黑瀧　本村字黑瀧にある。溪流が一丈七八尺の高地より落下してゐて、常に水の溜れ

ることがない。其の水は流れて木田郡に入り神内池となつてゐる。此の瀧は水底の石が黑いから黑瀧といはれるのである。夏季涼を納れるのにはよい所である。

(五)　岩崎　香東川の上流で岩崎橋の邊である。香東川も此の邊にまで溯れば年中流水の潤るゝことなく、兩岸の山岳奇峰を爭ひ奇石怪巖散在し、水流奔馬の如く、漸く安原仙境に入るの序として、人の心情をして爽快ならしめるものがある。夏季の納涼に佳である。

(六)　川添冷泉　太字川内原字川添にある。昔時は浴客多く來つて、殷盛であつた。今は一軒の湯屋と客室の一部を遺すのみとなつてゐる。此の邊老樹繁茂し、川添川の清流潺々として流れ、四季の風光亦佳である。冷泉場は直徑三尺五寸、深さ五尺八寸、一日の出水量は四十石である。諸種の病症を治すといふ。

第十章　安原村

第一節　舊蹟

(一)　鳥屋城　安原下字鮎瀧堂ケ谷にあつた。河田但馬守の居城であつた。今も其の跡が存してゐる。全讃史には「河田但馬居レル之ニ。蓋シ河田肥前之裔也。土人云フ河田肥前者、應仁文明ノ間、爲ニ安原ノ長ト士民服セリ之ニ。是ヲ以テ鹽ノ江ニ有ニ肥前ノ祠一。原出ニ于阿州阿田ノ城主土肥兵部太輔ニ」とある。由佐村由佐氏の家記によると、由佐秀助が、細川頼之の命を受けて鳥屋城を守つてゐたといふ。併し秀助は常には由佐城にゐて、鳥屋を監督し是を援として外寇を禦いでゐたといふ。

(二)　東谷城　東谷にあつた。岩部對馬守祐信が之に居た。

(三)　好廣城　東谷にあつた。好廣兵庫が之に居つた。元暦の時源氏に屬して忠を捧げた。

(四)　關地藏　菅川の道の邊にある。此の地昔、關所のあつた所といふ。而して地藏も舊いものである。一名宮村の辻堂池の地藏、太野村の辻堂川の地藏とともに昔時の交通史上大切なものとせられてゐる。

此の他、東谷八幡宮、西明寺等のことは第五篇神社佛閣の中に述べてあるから、參看せられよ。

第二節　風致

（一）**奥野千本櫻**　香東川の支流たる西谷川に添うて、水流の潺々たるを伏して眺め、奇峰峻嶺を仰ぎながら進むと、此の溪流を挾みて兩岸より山腹にかけて自然生の老櫻點々として樹ち、吉野の千本櫻もかくやと思はるゝ程である。地極めて僻遠で久しく世に知られなかつたけれども、近時交通機關の發達に伴ひ、遊覽施設の完備に向ふと相俟つて、年一年と遊覽者の多くなるに至つた。

（二）**最明寺の萩**　最明寺は北條時賴の祈願所と稱せられ、由緒ある寺であるが、境内にある萩は有名なもので讃岐十景の一に數へられてゐる。其の種類十六赤あり白あり、其の高さ一丈に達するものがある。秋季に於ける香南の一美觀である。歌人赤松景福翁の歌がある。

山寺の萩の盛を來て見れば
我身錦に包まれにけり

第十一章　鹽ノ江村

第一節　舊蹟

岩部城　鹽江村字岩部西地にある。生駒記の古城址の項に「岩部、大野（今の大野村の内）漆原（今の川東村の内）此の三城は皆土居構なり」とある。全讃史には「安原上に岩部城址あり、往古河田肥前之に居る。後、延德、明應ノ間、岩部對馬之に居り、永祿以後は國弘宇右衞門之に居る」とある。南海治亂記には「河田肥前守の伴信濃守之に居り、天正七年八月廿七日長曾我部元親の爲に火攻にせられたり」とある。

河田肥前

第二節　風致

（一）**鹽ノ江冷泉**　鹽ノ江は本は鹽ノ井と稱してゐたが訛つて今は鹽ノ江となつたこと及び冷泉の由來等は既に傳說記錄の内に記述してあるから此處には是を略する。此の浴場は香東川の清流を下瞰して、風光明媚、春は花、夏は阿鹿（カヒガ）に時鳥（ホトトギス）、秋は芋狩、紅葉狩、冬は雪見と四季佳ならざるはない。療養場として、避暑地として、理想的である。此の湯ノ本は溫泉街の南籌山の麓にある。新舊の二所あつて、

何れも巖間より泡沫を上げて湧出し四時涸るゝことない、清澄透徹、一纖の塵坎を認めず、一種の香氣を放ち、槽底常に湯の花の結べるを見るのである。質は硫黄泉に屬する。其の成分は

硫酸加個謨	〇、〇三二四	格魯兒化加個謨	〇、〇一七七
格魯兒化那篤個謨	〇、二七八六	重炭酸那篤個謨	〇、〇八六七
重炭酸加兒叟謨	〇、〇五二七	重炭酸亞酸化鐵	〇、〇一四三
硅酸	〇、〇二一三	硫化水素	〇、〇〇五四
游離炭酸	〇、〇一〇九		

慢性筋僂麻質私、筋强直慢性痛風、慢性皮膚病、慢性潰瘍、月經不順、慢性關節炎等々の病氣にはよいといふ。

（二）蓑山　山勢急峻で老樹蓊鬱として繁茂し香東川は四季清流を帶にし、二箇の靈泉を麓に湧出し、大師堂、觀音堂、權現社等其の間に勸請せられ、大師堂より頂上に達する間に四國八十八ヶ所の靈場を配置し、浴客の俗腸を洗はしめてゐる。頂上より眸を放てば、讃岐の平野を眼下に眺め又飽くなきの光景である。

（三）鎧岩　塩ノ江浴場より川に沿ひ上ること約六百米許にして、長さ五十米、幅二十米、高さ十五米許の一大巨巖の川中に横はつてゐるのがある。是こそは名に負ふ鎧岩である。巖は層狀をなし、重疊せるが如き形をなし、恰も鎧狀を呈してゐる故に是を鎧岩と稱するのである。巖上に一株の老松樹があつて千古の綠を保ち、巖間處々の小土壌を選んで自生した雜樹亦之に應じて綠を競うてゐる。巖下には香東川の紺碧の水と四圍の白石とがあつて是等が互に一美觀をなしてゐる。

（四）熊野權現　塩ノ江浴場を距ること、約半粁の所、北井橋の下、不動瀧の入口にある。社頭には竹、木、相交つて繁茂し、後は奇巖相參差して聳え、境内には巖壁より清水か滴々として滴つて、世人是を神水と稱してゐる。翁媼夜話及び全讃史によれば平ノ宗盛を奉祀したのであるといはれてゐる。玉藻集によれば、鎧神社と名附けられてゐる。昔此の山中で赤烏を獲て、澤爲量公を經て是を天覽に供したといふ。

（五）不動瀧　塩ノ江村字北井にある。塩江靈泉を距ること約一粁で、水量豊富で四時枯涸することがない。谿流百數十米に亘り、或は懸つて瀑となり、或は溝へて淵となり變化の樣名狀することが出來ない。瀧の中央の岩面に不動明王の梵字が刻せられてゐる。是は空海の筆とも佛生山法然寺忠覺上人の刻であるとも云はれる。不動の瀧の名は此の字から來たものであらう。

（六）虹の瀧　塩江浴場を距ること五粁、木田郡田中村字小簑にある。舊記に「此の瀧三重に落ち上の重は白き練帛の如く、中の重ねは白龍の蜿蜒たるが如く、下の重は領之を受け、再之を吐出すること恰も白龍の溪に欲むやうである」といはれてゐる。上を雄瀧、下を雌瀧といふ。二瀧與に飛散せ

る水氣虹を表す故に虹の瀧といふ。虹の現出は、雄瀧は午前中雌瀧は午後である。瀧の高さは古來二瀧共に六丈と稱せられ、雌瀧の方は突出する巖角より直下する水勢極めて壯觀で其の狀銚子より酒を注ぐが如くある故に銚子の口と云ふ。昔時は其の巖角の突出せるもの現時より遙かに長かつたが、高松城内の貴公子が此の美景に醉はされ、流連すること度無きに及んだから、誰人がするともなく其の巖角を打折つたので現在の如くなつたといふ。併し、今も尙天下の奇觀である。是を東京、京阪の間にあらしめたならば、天下の游子を如何に狂奔蟻集せしめるであらうか。名は虹の瀧、甲の瀧、髦が瀧等の稱がある。

第十二章　安原上西村

第一節　舊蹟

(一) 內場城　安原上西村にある。藤澤入道及び其の子藤澤新大夫道信の居た城である。詳細は第二篇中に記述してある。

(二) 甲斐ノ股城　是も亦、本村字貝ノ股にある。天正十一年に武田四郎勝頼は長篠に敗死した。其の臣朝比奈五郎は勝頼の次男伊豆八郎信能を携へ、難を此ノ國に避けて、安原奥に入り、藤澤新太夫重弘に寄つて居た。重弘は其の女を以て之に妻はせ、甲斐ノ股を之に與へた。信能其の地に城つきて住した。之を久しくして重弘老いて、其の男次郎吉は未だ幼稚であつたから、信能は內場城に還つて藤澤家の事を攝し、自ら藤澤八郎と稱した。後に正系の次郎吉が長じたから、其の家事を返して、八郎は別子山に入つた。此の時豊公既に南征し地方の士皆、其ノ食邑を失つた。八郎信能も邑を失ひ、別子八郎と稱し、田獵を以て業をした。有名な蟒蛇を射たことは第六篇に記述してあるから參看せられよ。

第二節　風致

(一) 龍王山　本村字松尾にある。一名を高山と稱する。昔、松平藩主の鷹狩をせられた山で

あるからタカ山と稱するのであるといふ。此の山海拔一〇七五メートルで正に縣下第一の高山である。

（二）毛欅（ノナ）の木　本村字大屋敷の國有林中にあつて世に稀なる大木である。天然記念物として保護せられてゐる。

（三）櫻の木　本村字下貝股にあつて周圍一丈餘高さ七八間あるといふ。

第十三章　池西村

第一節　舊蹟

（一）簣井城　池西村大字横井の古河ノ上（ホトリ）にあつた。今は中屋敷といふ。尾池玄蕃頭がゐた處である。玄蕃は平賴盛の裔である。賴盛の母を池禪尼といつた。因つて世人、賴盛を稱して、池殿といふ。其の五世の孫に尾張守に任ぜられた者があつた。因つて其の子孫は尾池を以て氏とした。建武の時に當つて、信州に尾池玄蕃頭保俊といふ者があつて、細河定禪に從つて、此の地に來て、功を以て横井、吉光、池内に於て采地二千貫を受けた。永祿八年に松永久通が將軍足利義輝を弑した。時に元妃烏丸氏娠んでゐた。近臣の小早川外記と吉川齋宮とは、此の元妃を奉じて、遁れ來つて尾池玄蕃光永の家に匿れ數日にして義辰を生んだ。此の子遂に尾池を冒して光永の嗣となつた。天正十年十一月仙石氏の家臣上杉伊賀太郎が數百騎を率ゐて、横井城を攻めたが、克たないで、玄蕃の爲に殺された。（由佐村音川の最明寺の過去帳に上杉伊賀太郎は尾池玄蕃の爲に死すとある）生駒氏が讃岐の封に就くと、千石を以て、玄蕃を聘した。後、祿を二にして、一は嫡子傳右衞門に與へ、一は次男の藤左衞門に與へ季子は横井ノ墟にゐて、尾池官兵衞と稱した。此の後は西讃に移つたと云ふ。古老の言に依れば、横井舊姓が二

軒あつて、一を横井丹後といひ、一を中條彈正といつた。玄蕃は辟されて生駒の家臣となり、中條は西にあり、丹後は東にあつた。城は其の中間にあつた故に中屋敷と稱した。（全讃史に據る）

（二）池内城　大字池内にあつた。十河十郎吉保の第三子の孫五郎は池ノ内を采地としてゐた。建武の頃此の城を築いた。曆應の時に、細川頼春に從つて豫州の金谷城を攻めて、孫五郎孝敬は先登をして、其の城遂に陥つた。五世の孫を主殿ノ助孝晴といつた。天正年間に土佐ノ元親、十河城を攻めた時に孝晴は十河城を援けて、城門を守り數々土佐の兵を退けた。十河城が陥つて後は、阿野の南條郡山田村に世を遁れて、一生を終へた。（全讃史に據る）

（三）御所原ノ墟　大字池内にある。土佐ノ元親の陣營の蹟だといはれる。土人は御所と尊稱する。

（四）西ノ莊城　大字西ノ庄にある。松本兵部太夫茂安が之を築いて、子孫世々之に居つた。茂安の子を國直といひ、其の子を茂國といひ、其の六世の孫を茂朝といひ、兵庫ノ介に任ぜられた。其の六世の孫を助之進茂頼といひ、先祖代々の靈を祀つて松本大明神と號した。天正七年阿波の重清城に於て戰死した。茂頼は法華を信じ、其の冑の頂上に妙見神を藏めてゐた。是が西ノ庄の村祠の神體となつたといふ。（全讃史に據る）尚第二編郡史を參看せられよ。

第十四章　由佐村

第一節　舊蹟

（一）泉殿　本村大字岡にある。昔藤原行成が閑居してゐた地で、泉があつて清水が常に涌出し、今に清水と地名されてゐる。應安年間細川頼之が潺々たる綠水松陰に流れる醒ヶ井ノ清泉を何ぞ以て羞ぢん人心如くにして是ノ無き知る者」何れの處にか人間寫にかと我愁を」と詩を賦せられたのは此の泉に寄せて自らの寃を訴へたものであらう。行成が此處に閑居したとは疑はしいことである。岡氏の祖行業の事をいつたものと考へられる。

（二）切山　大字岡の專妙寺の西側で、堀切と土壇とが殘つてゐる。此の邊防禦の陣地の址らしく思はれる。此の處又、時々矢ノ根石を牧童が拾ふことがあるとふ。矢ノ根石と防禦陣地とには果して關係ありや否や一考すべき事である。

（三）文珠屋敷　平等寺山の麓にある。平等寺山腹が追手の防禦となり、東北は三尋ばかりの懸崖となり、猶深塹を堀り添へ水を湛へたらしい。西には大門を構へてあつた。内部は南北百間ばかり、東西は二百間ばかりあつた。此の地を城床と呼び、北の堀は奥谷より流水を通じて、是を城床川と稱し

てゐる。今や北岸は漸次に崩れ艮（ウシトラ）の隅のみ昔時の面影を留めてゐる。小城ではあつたが盛時には要害堅固で容易に落城することはない城であつた。此の城は佐藤文珠四郎の居城であつたのである。文珠四郎は岡氏の祖先である。元徳二年に山田ノ郷ノ地頭後藤基秀が時の將軍に上書して岡氏の爲に采地を請ひ醫原莊岡に於て二百貫を賜はつた。文珠四郎行兼は館を岡に築いて住居した。尚第二編郡史の部及び第五編社寺編を參看せられよ。

佐藤文珠四郎

（四）平樂寺　は天福寺の末寺であつたが今は廢寺となつてゐる。詳細は第五編社寺中の廢寺の中を參看せられよ。

（五）行業城　岡ノ藏人行業が居住した所である。故に此の地を行業といつてゐる。今は僅かに内堀が跡を殘して昔を語つてゐる。明和年中までは東西百五十間ばかりに亘る堀が殘つてゐたといふ。西方には今も尚　塀の根據が殘つてゐ、南に流れてゐる大河は昔時の壕であつたといはれる。東隣に井關屋敷があり、西方には天福寺並に里坊、萬藏坊等の十二坊が續いてゐたらしい。

岡藏人行樂

（六）井關屋敷　岡城の東隣にあつた。岡城主の臣井關某の居住してゐた所であるといふ。

（七）岡館　延文二年細川頼之は阿波の勝瑞（シヨウヅイ）から讃岐に來られ、先づ此の岡氏の城に入つた。而して此の地の風致の佳なるを見て、行業城の東側に新館を築いた。尚、鎮住の社を四方に勸請した。是を四方權現といふ。乾（イヌヰ）の方は池西村北原にあり、艮（ウシトラ）の方は川東村立溝にあり、巽（タツミ）の方は同村川ノ

細川頼之

上にあり、坤（ヒツジサル）の方は由佐村池谷にあつて今も九月九日を祭日として祭典が行はれてゐる。（尚第五篇社寺篇を參考せられよ）

（八）射場　是は大字岡平等寺山の麓にある。昔岡家の射術稽古場であつたとも、又細川頼之が武藝練習場であつて、家來どもの射術を檢閲した所であつたとも云はれる。

（九）城所山　大字岡の字奥谷にあつて、文珠屋敷の東南に當つてゐる。此の山には古墳があつて、高さ二間餘り、横は二三間もあつた。是は享保の頃までは殘存してゐたといふ。

（一〇）安部氏堂及晴明屋敷　堂は岡村にあつて、安部晴明を祀つてある。晴明屋敷は井原城址にある。又晴明が火、水、盜難を封じた練石といふものが由佐氏の神庫にあるといふ。是は郡内の所々にある遺跡であるけれども、誠の晴明ではない。誠の晴明は中納言廣庭七世の孫、安部益村の男で花山朝の頃の人である。加茂保憲に就いて天文を學び其の蘊奥を極めた。官は從四位下大膳大夫天文博士となつた人で、此處に云はれてゐる晴明は別な人で陰陽師で一種の修驗道の行者であつたのであらう。

安部晴明

（一一）由佐城　由佐氏の居城で由佐秀助が築いたといふ。此の城は東に大河が流れ、西に沼田があつて要害の地であつた。天正十一年三月長曾我部元親が攻め入つた時、此の城を小城と侮りかゝつたが容易に落城せず、終に和談狀を入れたといふ。現在の由佐氏の宅は昔の城の一部であつて、昔は南は柿木、北は楠木、西は西門（今の消防屯所）に亘る大城であつて、外壕、内堀皆備つてゐたといふ。

（詳細は第二編郡史を參考せられよ。）

右の外、冠纓神社、天福寺等は既に上篇の社寺篇に述べてあり、南僧正七人塚は傳說の篇に記述してあるから參看せられよ。

（一二）吉光城　大字吉光にあつた。其處を今は堀内と稱する。尾越常陸ノ介俊光が居つた。是は尾池玄蕃の麾下であつたといふ。

第十五章　川岡村

第一節　舊蹟

（一）中田井城　川邊（カハナベ）にある。中田井民部が世々守つてゐた。松平時代となつて、圓座村に移り田ノ字を省いて中井と稱した。平相國清盛は中田井民部に河邊郷を與へた。其の子の左馬允は所謂松王（マツワウ）小兒（コヂイ）の父である。世々此の城に居たが、豊臣氏の南征するに及んで、其の食邑を失つた。（松王小兒のことは第二編郡史の編に記述してあるから參看せられよ）

第一節　風致

（二）耳塚の眺望　大字岡本の立石山の北端を云ふのである。此處は穰々たる郡内千里の沃野より北は瀬戸内海に去來する風帆と東は蜿々として北流する香東川と西は西堤の並松とを一眸に集め眺望脈くことを知らざる所である。特に池水渺漫として綠波を湛ふるの時は實に天下の一奇觀である。近時此の地の佳景を知り杖を引く者、年と共に其の數を加ふるに至つた。又此の處一大古墳なるが如く思はるゝ點がある。若し然らば、考古學上よりも重要なる地點である。

(二) 奈良須の並松　奈良須池は郡内の大池で享保年間に作つたと傳へられる。此の池も亦眺望に富み、其の西堤の並松は美景の一である。此の松は山崎家の祖先が池の防波の爲に植ゑたとも、又池を築造した時に栽ゑたとも云はれる。何れにしても千年の老樹で天を摩するの觀がある。松種は日向松で他に多くを見ないものである。此堤上の松を眺むるもよいが、又此の堤より東に眼を放ち萬頃の水波を隔てゝ岡本立石山を眺めたならば、其の美觀名狀することが出來ない。特に月夜の光景は絶佳である。

(三) 諏訪山の眺望　其の眺望亦耳塚の如く、下に渺々たる碧水を湛へた小田池を下瞰するのであるから天下の美觀である。月夜の美觀想ふべきである。明月や池を巡りて夜もすがらの實景であらう。諏訪山あつて小田池は生き、小田池あつて諏訪山は生彩を放つ。池と山と兩々生命を相成してゐる。此の理は奈良須と耳塚とも同樣である。

第十六章　圓座村

第一節　舊蹟

(一) 本堯寺と松平左近之墓　本堯寺は大字山崎にあつて、元は綾歌郡羽床村にあつたのを岡本村の山崎氏が元祿十五年から移轉に着手して寶永五年九月に諸堂が此の地に完成したのである。當寺内に松平金岳公子の墓がある。是等の詳細は第五編社寺の中に記述してあるから參看せられよ。

(二) 勤王家小橋安藏及び同友之輔の墓　太字圓座字西原にある。墓地は縱三間横五間位である。此墓地の中に祖先と共に永く安らかに眠つて居られるのである。周圍に石垣を巡らし、二三の樹木も植ゑられて勤王の勇士の昔を忍ぶことが出來る。尙第二編郡史を參看せられよ。

右の外、山崎八幡、廣旗神社、王子神社、綱敷天滿宮等の事は第五編社寺の中に記述してあるから參看せられよ。

(三) 渡邊城　上圓座にあつた。渡邊市之丞及び三之丞が之に居た。是は香西伊賀守の海賊奉行を務めてゐた家であるといふ。

(四) 北岡城　大字山崎にあつた。久利長門守が世々居住してゐた。長門守には二子があつた。

松平左近

小橋一家

渡邊市之丞

長を又四郎といひ、次を廣四郎といつた。菅公の時の秦久利の末葉である。天正七年に土佐元親が西長尾城を攻めた時に戰死をした。同十年に土佐の兵が香西氏を攻めた時に久利三郎四郎は功があつたといふ。

久利長門守

（五）中ツ間城　大字中ツ間にあつた。中村市正光重が之に居た。此の子孫は生駒氏に仕へて、朝鮮の役に戰死をした。

中村市正光重

第二節　風致

（一）綱敷公園　昭和四年二月に設置した。綱敷天滿宮の神苑地を改造したものである。面積は千三百五十坪ばかりで、眺望がよい。香川郡の廣漠たる沃野を下瞰し北は瀬戸内海の汽船帆船を一眸に集め屋島を煙霞の間に望むことが出來る。加ふるに園内に多くの櫻樹を栽ゑてあるから花時の美は一段の風致を添へる。近來は遊覽客年々に多きを加へてゐる。

（二）圓座橋　本村の東端で一ノ宮村に接する所に香東川上に架設せられたのである。道路線は長尾坂出線の中間に位する。鐵筋コンクリートで其の長さ二百米、幅は五、七六米（一九尺）で橋脚は二十一組になつて、實に近代式の文化橋で其の費約七萬六千圓を要した。讃岐縣道中の一美觀で凉風徐ろに訪れる夕に橋上の散歩又は自動車のドライブは又痛快である。

第十七章　檀紙村

第一節　舊蹟

（一）遠藤ノ城　大字檀紙にあつた。遠藤喜太郎直光が據つてゐたといふ。

遠藤喜太郎

（二）紙洗池　大字檀紙字下檀紙にある。昔時此の村で檀紙を製してゐた時に、洒した池である。是は朝廷の御調物（ミツギもの）ともなつたもので、村名もそれから來たのである。其の詳細は第二編に記述してあるから參考せられよ。

（三）一里松　大字中ツ間の字川向にあつた。昔時の交通路の遺物として、貴重なものであつたのに、大正の中年頃まで生きてゐたが、其の頃惜しい哉枯死した。其の跡に記念として一本栽ゑて置くべきことである。

一里松

（四）條里に因める地名　大字御厩に田井、田井中といふ小字がある。大字中間に井坪、大字檀紙の藥王寺に八段地等小字地名が存してゐる。是等は條里に依つた地名ではあるまいか。尚第二編郡史を參考せられる。

（五）驛路　昔時の驛路は三谷より本郡に入り多肥、中妻（ナカツマ）を經て阿野郡に出で新居を經て河

驛路

内（現今の府中）に至つたものであらう。即ち現今大字中ツ間を東西に貫いてゐる丸龜街道はそれが發達變化したものであらう。

第十八章　弦打村

飯田主水
筑城三郎左衛門

第一節　舊蹟

（一）飯田ノ城　大字飯田にあつた。飯田主水及び同右衛門大夫が之に居住してゐた。

（二）筑城ノ城　是も飯田にあつた。筑城三郎左衛門及び同清左衛門が之にゐたといふ。今は城趾と稱して筑城氏の先祖を祭り、其の神社を城神社と稱してゐる。

（三）猫塚　大字鶴市字御殿山の中にある古墳である。既に第一編古墳の部に記述してあるから此處には是を略する。猶亦御殿神社の事は第五編社寺篇に記述してある。

（四）唐人塚　大字飯田字田中にある。面積卅八坪あつて、豊臣太閤の朝鮮征伐の時に、其の捕虜を各地に配置した。此の塚は其の配置せられた捕虜の墳墓であるといはれる。

（五）馬塚　飯田字田中にある。長曾我部氏が香西氏を攻めた時に、香西伊賀守の重臣が乘つてゐた馬が此處で斃れた。其の馬の塚であると傳へられてゐる。

（六）御殿穴塚　大字鶴市字御殿にある。饅頭形の古墳で穴内は約八疊敷位である。今は農家の果物又は薯等の貯藏所となつてゐる。尙上編古墳の部を參考せよ。

（七）茶臼塚　大字飯田字青木にある。昔は廣大であつたが、今は僅に其の跡を存してゐるだけである。傳說によれば飯田主水の祖先の墳墓であらうと云はれる。

第二節　風致

（一）飯田の藤　大字飯田の岩田神社の境内にある。樹齡四百餘年の老木で、根の廻り一丈八寸ばかり、枝葉を張れる棚の坪數九十二坪といふ世に珍らしい藤である。開花の時には長さ四尺に達する花房地に達し、春風に搖めく姿は實に美觀である。此の樹は花先づ開きて葉は後に出るのが特徵である。飯田の藤といへば近鄉に嘖々たるものである。夏は青葉の影に涼風を呼び、秋は老樹の下に虫の音を聞き、冬は樹上の皚々たる白雪を見る。四時何れの時も佳ならざるなしである。

第十九章　上笠居村

第一節　舊蹟

（一）佐料城　字佐料にあつて、今其の地を城といつてゐる。香西左近將監資村が之に據つてゐた。香西氏は香川東西及び阿野南北の渠帥であつた。

（二）鬼無城　袋山にあつた。香西兵庫の居城であつた。香西兵庫は又鬼無兵庫とも云つた。香西氏の部將の一である。

香西左近將監

香西兵庫

右の外、藥師寺、伊勢神社、大内神社の事は第五篇社寺の中に記述してある。附いて看られよ。

第二十章　下笠居村

第一節　舊蹟

（一）植松城　勝賀山の北麓の植松にあつた。香西氏の部下の居城で、本津城に對して、香西氏の兩翼をなしてゐた。植松備後守の男、加藤兵衛の居城であつた。

（二）中屋敷城　又、中山城とも云ふ。字中山にあつた。內間城に屬した小城であつた。

（三）西畑城　字生島にあつて、海岸を守らしめたものである。今に西畑といふ地名が殘つてゐる。

（四）亀水城　字龜水にあつて、香西氏の臣が交替して守つた城である。今紅葉山上に大なる土臺石が殘つてゐる。是が其の城址であらう。

（五）黃峯城　海拔百八十米の峰上にあつた。要害のために香西氏の臣が交替で守つた城である。

第廿一章　直島村

第一節　舊蹟

本村には崇德天皇に關係申上げた遺蹟が多い。即ち崇德上皇行宮址とか、御籠の林、納經山、納經水等々數々あるが、既に第二篇中に書いてあるから就いて一覽せられよ。此處には重複を恐れて省略することにした。詳細は第二篇郡史の中に記述したから就いて看られよ。

崇德上皇

第二節　風致

直島及び雌雄島は瀨戸內海中の島嶼で高松及び屋島と指呼の間にあつて、天然の遊園地となつてゐるのである。春花秋月何れも佳ならざるなく、特に夏季に於ける海水浴場として極めて適當である。女木の岩窟探の如きは近來多くの遊覽者を引いてゐる。

直島
女木
男木

第十二編　兵事

第十二編　兵事

本郡は往古より戰陣に關する事蹟が尠くはない。然もよく常に皇室を尊崇し、國體觀念を失はなかつたのは郡民の齊しく祖先先輩に對する敬仰の的となり、子孫に對して發奮せしむるに足る所である。神武天皇の御東征　武愛王の大鱷退治の際に於ける忠勤を始めとし、西南・日清・日露の役は勿論、近くは滿洲上海事變の際に於ける忠烈勇武は、赫々として青史に輝いてゐるのである。

第一章　西南の役と本郡

明治十年西郷隆盛熊本城を圍むに當り、朝廷では有栖川宮熾仁親王を征討總督として、隆盛を討だしめられた。此の役本郡の勇士は第五鎭台下丸龜歩兵第十二聯隊陸軍中佐黑木爲禎に率ゐられ屯營を發した。八代・宮の原・宇土・川尻に、轉戰し進んで鹿兒島に入り、城山の總攻擊に參加してよく武勇を發揮した。出征者二十七名、戰死者二名であつた。

第二章　明治廿七八年戰役と本郡

明治廿七年五月、朝鮮に東學黨の內亂があつて容易に鎭定するに至らなかつたから、清國は朝鮮の請により、彼國に出兵し、我國に之を知照して來た。よつて我國は兵を出して、日・清・協力してこの援亂を平げようとしたが、清國は之に應ぜず、しきりに兵を朝鮮に送り出した。是に於て日清兩國の兵各所に交戰するに至つた。我軍は連戰連勝、越えて明治廿八年四月媾和した。當時に於ける本郡內の狀況を畧述すると、郡內縣鄕社とも、凡て宣戰奉告祭を行ひ、交戰中には戰勝と出征軍人の武運長久を、祈願し、銃後にあるものは出征軍人家族を慰問し、其の家業を助けて、後顧の憂なからしめた。

是を以て皇軍の向ふ所捷たざるなく、平和克服にあたつては、直ちに戰勝奉告祭を行ひ、凱旋に當つては、歡迎祝賀の宴會を開催した。傷病者は之を慰問し、戰病死者は町村葬を以て盛大なる葬儀を營み、或は其の碑を建て招魂祭を行つて、英靈の慰藉に努めた。

此の役に本郡の出征者は約二百二十九名にして、戰死者は二十五名であつた。

第三章　明治卅三年北清事變と本郡

明治卅三年清國山東省に排外主義なる義和團が起り、直隸省に進みて西教徒を迫害し、外人を殺し、鐵道を破壞する等其の勢甚だ猖獗であつた。然るに清國は之を鎭定しないで、却つて陰に之を援助したから、同年六月日英米獨佛露伊等の軍艦は事變に應ぜん爲、太沽に集つた。清兵は團匪と合して、外人の掃蕩を圖つた。是に於て列國は先づ太沽砲台を陷れ、其の水兵三百餘名は、先づ北京に向ひ、ついで英國東洋艦隊司令長官は、各國聯合の水兵千二百を以て北京に向つたが、途中團匪に包圍せられて、死地に陷つた。北京に於ける各國公使は、日々に危急に瀕し、我が杉山書記生及び獨逸公使等は遂に殺害せられた。よつて各國は英國公使館に籠居し、包圍の中にあつて僅かに生命を保つた。よつて我國は第五師團及び第十一師團の一部を派遣し、八月十四日北京に入り、各國公使並に居留の官民を救出した。而してこの北京攻圍聯合軍に參加した第十一師團第十二聯隊中本郡の出征者は五十七名であつて、戰死者は二名であつた。

第四章　明治卅七八年戰役と本郡

露國が東亞に基地を得ようとする政策は、遂に朝鮮・滿洲にその毒牙が及ばうとした。我帝國としては、最早默視すべき時ではない。よつて我國は露國に向つて談判する所があつたけれども、彼は曠日彌久言を左右にし、時局を遷延して、自らは戰備を整へてゐた。是に於て、明治卅七年二月六日我國は國交斷絶の通牒を與へ、ついで二月十日彼に向つて戰を宣した。三十七年二月二十二日第十一師團に始めて動員令があつてより、三十八年七月十二日に至る間に於て、陸軍は十七回、海軍は二回の召集があり、豫備・後備・補充・國民兵役を通じて縣下の應召人員は一萬六千八百五十五名の多きに達した。

是等の軍人中には、國内勤務もあつたけれども、大抵は土屋中將に率ゐられて、第三軍に屬し、出征して、彼の旅順の包圍攻擊戰に參加し、二十閱月間滿洲の山野を跋涉し、寒暑を侵し、砲煙彈雨をくゞつて、勇戰奮鬪し、奉天の會戰に參加しては赫々たる勳功をあらはし、以て、東洋平和の爲に皇國民の天職を全うし、よく四國健兒の勇名を轟かした。此の戰役に當り、本郡の從軍者數は千九百七十三名であつて、内戰死者二百四十三名であつた。

第五章　昭和六七年滿洲上海事變と本郡

昭和初年より支那兵と日本滿鐵近邊との間に紛爭事件續發し、我の局地解決主義は、いよ／＼張學良輩下の將校の蔑視挑戰を增し、事態は一觸即發の危機となつた。

果然、昭和六年九月十八日午後十時半、張學良に屬する東北軍第七旅長王以哲部下の正規兵が柳條溝の滿鐵線を爆破するや、皇軍は決然自衞の爲に武力を行使するの已むなきに至り、島本部隊は未明までに、北大營を打破り、平田部隊は午前六時完全に城内を占據した。かくて戰鬪行動は各地に開始され、十九日には奉天を、二十日には長春を占據して、二十一日には吉林に進出し、十一月二十四、五、六日には嫩江戰、十八日には大興戰があり、十九日にはチチハルを占據し、二十七日に饒陽河戰があり、昭和七年一月一日には溝帮子を占據し、同三日には錦州に入城し、二月五日にはハルビンに入城した。戰線は更に東支東部線、松花江沿岸方面まで擴大した。

かゝる硝煙の中に於て、早くも滿洲の獨立運動起り、臧式毅・熙冷・張景惠・馬占山・趙欣伯の五巨頭は昭和七年二月中旬、建國會議を開き、溥儀氏を執政に頂くことをも決し、昭和七年三月一日、遂に滿洲の建國を見るに至つた。然るに滿洲に於ける日支葛藤進展するや、上海にては排日侮日の行動甚しく、事態捨ておくべからざるに至つたから、昭和七年二月二日臨時第三艦隊を組織し、野村吉三郎中

將を司令長官とし、陸戰隊の上陸によりて彼を征服しようとし、更に第九、第十二師團をして征討せしめたが、支那軍は既設陣地を固守して、頑強に抵抗して作戰意の如く進まず、よつてわが第十一師團及び、第十四師團に動員し、陸軍大將白川義則は司令長官に任ぜられた。

第十一師團の先發松山聯隊、及び後發すべき高知聯隊を除く、五千の將兵は歡呼の聲に送られて、昭和七年二月二十七日、妙高以下四隻の軍艦に乘じて小松島を出發した。かくて上陸の豫定地なる上海の下流七了江の沖合に到着したのは二十九日であつた。翌三月一日午前五時、我軍は上陸を初めたが、今まで沈默してゐた陸上より、果然機關銃を一せいに打出した。わが海軍は又之に應じて砲擊し、空には友軍の飛行機盛に爆音を立てゝ敵を威嚇し、敵前上陸は見事に成功した。次に二日を經て三日には五千の將兵中一千五百は嘉定に向ひ、三千五百は其の西北婁塘鎭に向つた。婁塘鎭の交戰は頗る猛烈であつたが、此の日停戰命令があつた。第十一師團は三月十四日內地歸還の命令を受け、二十六日以後三日間に各部隊高松港に上陸し、各衞戍地に歸着した。この間我師團には四十名の名譽の戰死者を出した。而して本郡の出征者は滿洲上海を通じて、三百四十四名、內戰死者三名であつた。

第六章　昭和十二年支那事變と本郡

滿洲事變以後、蔣介石を中心とせる國民黨は、失地恢復を呼號して、事每に排日侮日の政策を行ひ、全國民の、特に壯年客氣の徒の憎惡心を刺戟煽動し來つた。日本は平和穩便主義を以て之に答へたのは、却つて彼等の侮蔑を增す事となつた。かゝる時、昭和十二年七月七日北京の南郊盧溝橋に於て、日本北支駐屯軍が演習中、宗哲元麾下の二十九路軍の亂暴な發砲が、支那事變の端緒となり、やがて北支の日本軍は至る所敵なく、八月四日北京に入城した。その時上海では我陸戰隊が中支那の支那軍の攻擊に對し頑强に守備し、居留民の保護を全くした。陸軍部隊は八月廿三日吳淞に上陸した。松井石根大將之が最高指揮官となつた。やがて上海總攻擊を開始すると共に、十一月五日突如杭州灣に柳川兵團が奇襲上陸し、破竹の勢を以て進擊に次ぐに進擊を以てしたから、上海支那海も腹背に敵をうけ、退却を續け、十一月十六日支那政府南京より漢口へ遷都し、十二月十四日南京落城。十七日皇軍堂々南京城に入城した。海軍は支那海日本艦隊司令長官長谷川清中將は支那沿岸封鎖を宣言し、援蔣物資の輸送を監視しようとした。昭和十三年一月十六日、近衞首相は蔣介石政權を相手にせずの聲明を發して、日本の對支政策の根本方針は是に確立した。やがて、五月十九日徐州大會戰は展開され、遂に皇軍の手に陷落し、北支と中支との皇軍の握手聯携が出來て、漢口へ〳〵と進軍した。その間北京に於ては、臨時政府、南

京に於ては維新政府成立し、徐々に治安の確立に邁進した。その時突如十月十二日皇軍南支バイアス灣に奇襲上陸し、直ちに進擊し、十月廿一日廣東を占領し、援蔣大動脈の切斷に成功した。かゝる時武漢攻略を目指して皇軍はひし〳〵と三鎭を包圍し、十月廿七日遂に武漢三鎭に感激の日章旗を掲げた。

かくて中支に於ける大攻略戰は一段落となつた。かゝる時重慶政府中に和平建國の精神を有せる汪精衛氏は、重慶を脫出し、佛領印度支那の河內に到着した。明けて十四年二月十日我が陸海軍海南島に奇襲上陸した。かくて南方に於ける援蔣輸血路斷壓は次第に堅固となつた。然るに北方に於て、外蒙ソ聯軍は滿洲國へ不法越境し、ノモンハン事件が起つた。一方中支に於ける汪精衛は純正國民黨を結成する準備は着々と進行し、二月十一日畏くも事變下の國民に諭し給へる大詔渙發されて、長期建設の雄圖炳乎として示された。

西歐に於ては英米對獨伊の戰鬪は、三國同盟國たる日本に對する英米の經濟的壓迫となつて來た。之に對して或は佛印進駐となり、蘭印交涉となり、東亞共榮圏確立への努力は、今や泰佛印紛爭調停に成功し、南方蘭印への經濟的提携へと前進中である。

第七章　香川郡各町村兵事一覽表

區名	團體名	西南役 出征	西南役 戰死	日清役 出征	日清役 戰死	北清役 出征	北清役 戰死	日露 出征	日露 戰死	上海事變 出征	上海事變 戰死	計 出征	計 戰死	金鵄勳章受領
第一區	鷺田村			八		三		一二五	七	一八		一五四	七	九
	太田村			不明		四		二七	一〇	一七		二五四	二四	一五
	雌雄島村			九		四		四三	一〇	一		五六	一	一〇
	直島村	一		二三		五		六七	一〇	二六		一二		一五
第二區	香西町	五	一	二三		三		二〇	八	二		一七二	一三	一八
	下笠居村	二		一五		四		九八	一二	一七		一三六		一〇
	上笠居村	一		一〇		二		九二	六	二四		一五九	七	八
	弦打村			一〇				九七	八	一九		一二六	八	一五
第三	檀紙村			一二		二		六七	一〇	一八		九六	一三	七
	圓座村	二		一六		一		八一	八	一〇	一	一一〇	二	三
	一宮村			五		三		一〇一	三	五	二	二二	六（支）	七
	佛生山町	一		二三		五		一二五	二	二三		一六六	三	一四

區		西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支		計		シベリヤ出兵	
		出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
第四區	大野村																
	淺野村																
	川東村																
	佐村																
	池西村																
	川岡村																
第五區	安原村																
	鹽江村																
	安原上西村																
計																	

第八章　各町村別兵事表

一　出征軍人數並ニ戰死者數

鷺田村

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	部落	氏名
明治三八、六、三	日清	清國大孤山戰地定立病院病死	歩十二	—	上等兵	歩兵	勅使	渡邊久次
明治三六、一〇、一六	同	山口縣古敷郡嘉川村陸軍患者集合所ニテ病死	歩十二	—	二等卒	歩兵	中川原	岡田千代次
明治三七、一〇、一三	同	朝鮮鹽山兵站病院ニテ病死	歩十二	—	一等卒	歩兵	馬場	增田伊吉
明治三七、一〇、二八	同	朝鮮平壤兵站病院ニテ病死	歩十二	—	一等卒	歩兵	萬藏	平尾永藏

二　各戰役戰病者調

明治二八、六、一四	日清	廣島陸軍豫備病院ニテ病死	歩兵第十九連隊	歩兵十二	一	一等卒	歩兵	坂田	池田彌太郎	
明治二七、八、一四	北清	天津有信病院ニテ病死	第十二	歩兵十二	一	二等卒	歩兵	馬場	藤本正七	
明治二七、七、二七	日露	清國盛京省老坐山ニテ戰死	歩兵十二	動八	一	一等卒	歩兵	勅使	岡利佐吉	
明治二七、一二、二八	同	清國盛京省安東縣兵站病院ニテ病死ス	第一補助輸卒隊	同		一等卒	輜重輸卒	馬場	松浦乙松	
明治二七、一二、二六	同	清國盛京省東鶏冠山ニテ戰死ス	歩兵十二	同		一等卒	歩兵	西小山	河野近太	
明治二八、八、三〇	同	善通寺豫備病院丸亀分院ニテ病死	歩兵十二		一	看護卒	坂田	佐藤法善	
明治二七、一二、三	同	清國盛京省東鶏冠山ニテ戰死ス	歩兵十二	動八		上等兵	歩兵	沖	和泉金五郎	
明治二七、二、三〇	同	廣島豫備病院ニテ病死ス	十一師團架橋隊	同		輸卒	輜重兵	萬藏	高島幸次	
明治二七、一〇、一〇	同	清國盛京省青泥窪兵站病院ニテ病死ス	歩兵十二	同		一等兵	歩兵	坂田	小山忠一	
明治二七、一〇、二〇	同	清國盛京省東鶏冠山ニテ戰死ス	歩兵十二	動八功七		一等卒	歩兵	坂田	內海精一	
明治二八、一、三	同	周防灘姫島沖ニテ金城丸遭難ノ際溺死ス	山砲十一	動七		曹長	砲兵	坂田	川西米次郎	
明治二七、一〇、一三	同	安東縣兵站病院ニテ病死	第五補助輸卒	動八		輸卒	砲兵	橋詰	武村久太郎	
明治二八、九、一三	同	善通寺豫備病院ニテ病死	輜重一十			二等卒	輜重兵	馬場	長島仙太郎	
明治二七、九、九	同	善通寺豫備病院ニテ病死	歩兵十二	動八		一等卒	歩兵	西小山	飯間吉次	

明治二七、二、二六	同	杉樹山ニテ戰死	歩十二	同		一等卒	歩兵	橋詰	岡和次郎	
明治二七、一〇、二八	同	清國東鶏冠山ニテ負傷大孤山假繃帶所ニテ死歿	歩十二	動七		上等兵	歩兵	櫨	小山宗太郎	
明治二八、一二、四	同	薩爾滸城磐盤兵站病院ニテ病死	歩十二	動七功六		曹長	歩兵	勅使	中北唯次	
明治二八、九、三五	同	八家子舍營病院ニテ病死	歩十二	動八		一等卒	歩兵	坂田	寺岡浪次	
明治二八、二、二四	同	鉢卷山ニテ負傷第十一師團第一野戰病院ニテ死歿	歩十二	同		一等卒	歩兵	馬場	樋口鹿次	
明治二七、七、四	同	老坐山ニテ負傷浚水河子舍病院ニテ死歿	歩十二	動八功七		伍長	歩兵	沖	松內菊太郎	
明治二七、九、二五	同	鶏冠山ニテ負傷青泥窪兵站病院ニテ死ス	歩十二	同		一等卒	歩兵	坂田	岡澤次郎	
大正二一、二、一六	シベリヤ事變	シベリヤニコリウスキニテ病死ス	歩十二	動八		上等兵	歩兵	坂田	植松彌三郎	

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位勳	兵種	氏名	備考
日清、日露	伍長	輜重一十	—	憲兵	飯間甚太郎	
日露	輜重輸卒	同五	—	輜重兵	町川卯吉	
日清、日露	一等卒	歩四	勳八	歩兵	田中五郎吉	
日露	同	歩五十九	—	同	岡村乙次	

日清	二等卒	歩十二		
日清、日露	一等卒	同	動八	歩兵
同	同	同	同	中山荒太郎
同	同	同	同	松本彌太郎
同	同	同	同	谷虎吉
同	同	同	同	河野米次
同	同	同	同	林田留次
日露	同	野戰砲十一	同	砲兵
同	輸卒	歩十二	同	松本新八
北清事變	一等卒	同	同	輜重兵
北清事變日露	上等兵	同	同	藤澤彌吉
日露	一等卒	同	同	歩兵
同	同	近衞歩四	同	藤村市太郎
同	同	歩十二	同	水本房吉
日清、日露	同	同	動七	片山時次郎
日露	同	同	動八	中北龜藏
同	伍長	野砲十一	同	岡久吉
同	同	同	同	杉浦小一郎
同	上等兵	歩十二	同	菊地喜一郎

同	一等卒	同	動八	橋岩吉
同	同	同	同	山口高次
同	上等兵	同	動八功七	池田音吉
同	一等卒	砲兵十一	動八	渡邊篠次
同	同	歩十二	同	村尾傳太
同	同	野砲十一	同	大西又次
同	同	歩十二	動八功七	松本彙次
同	軍曹	同	動七功六	中西元吉
同	同	同	動八	飯間彌市
同	同	同	動七	松本好太郎
同	輸卒	輜重十一	同	輜重兵
同	一等卒	同	動八	稻葉小太郎
同	同	同	同	植松榮吉
同	同	同	同	田中時松
同	同	同	同	平山勇吉
同	一等卒	歩十二	同	大內榮吉
同	同	同	同	長谷川龜太郎
同	同	同	動七	田岡爲吉

日露	一等卒	野砲十一	動八	砲兵	西村隣次
同	同	歩十二	同	歩兵	松村房吉
同	二等卒	工十一	一	輜重兵	武田音吉
同	一等卒	輜重十一	動八	同	中川助吉
同	二等看護兵	歩十二	同	看護兵	葛西俊三
同	輸卒	輜重十一	同	輜重兵	伊藤長一郎
同	同		一	同	安西芳太郎
シベリヤ事變	上等兵	歩十二	動八	歩兵	松本榮
日露	二等看護兵	同	一	看護兵	河野高光
同	輸卒	輜重十一	動八	輜重兵	庄地近次
同	同	野戰砲四	同	同	龍本彌平次
同	輸卒	輜重十一	一	輜重兵	和泉茂市
同	同		動八	同	横井辰次
同	同		同	同	丸尾豊吉
同	同		同	同	河野太次郎
同	同		同	同	新名嘉太郎
同	同		同	同	高橋嘉八

同	同	同	同	同	中野岩吉
同	同	同	同	同	丸尾惣七
同	上等兵	騎兵十一	動八功七	騎兵	土居好太郎
同	一等卒	歩十二	動八	歩兵	山口直次
同	同	同	動八功七	同	吉村勇太郎
同	同	同	動八	同	小山直治郎
同	同	同	同	同	籠池市次
同	同	同	同	同	川野半三郎
同	同	同	同	同	山本嘉市
同	同	同	同	同	蓮池惣助
同	同	同	同	同	藤村半助
同	同	同	同	同	岡龜太郎
同	同	同	同	同	稲田利七
同	同	同	同	同	上原源次郎
同	同	同	動八功七	同	松本繁二
同	一等卒	同	動八	同	高木長松
同	同	同	同	同	橋本勝次郎

日露	一等卒	歩十二	勲八	歩兵	武田百次郎
同	同	同	同	同	松本光次
同	同	同	同	同	中條絹次
同	同	同	同	同	藤田嘉太郎
同	同	同	同	同	河野政市
同	同	同	同	同	泉川房吉
同	同	同	同	同	長島初太郎
同	同	工兵十一	同	工兵	池田倉太郎
同	同	砲兵十一	同	砲兵	増田格太郎
同	二等卒	同	―	同	神尾新太郎
同	同	同	―	同	樋笠惠海
同	一等卒	輜重兵十一	勲八	輜重兵	田井大吉
同	同	同	同	同	山下金六
同	輸卒	同	同	同	田中勇
同	同	同	同	同	北山市藏
同	同	同	―	同	稲葉永吉
同	同	同	―	同	朝倉民次

同	同	同	勲八	同	藤田一雄
同	同	同	―	同	新名米太
同	二等兵	野砲兵十一	―	砲兵	瀧本林五
同	輸卒	輜重兵十一	―	輜重兵	梅林宇平
同	同	同	勲八	同	長尾小太郎
同	同	同	同	同	仲井俵太
同	同	同	同	同	増田庄市
同	同	同	同	同	百相秋次郎
同	同	同		同	遠藤粂
同	同	野砲兵十一	―	砲兵輜卒	荒井吉郎
同	同	輜重兵十一	勲八	輜重兵	藤村精一郎
同	同	砲兵十一	―	砲兵	仲邑芳三
同	同	輜重十一	―	輜重兵	土居熊太郎
同	同	同	勲八	同	高木恒太郎
同	同	砲兵十一	―	砲兵	堀惣吉
同	一等卒	同	勲八	同	卯目陶吉
同	二等卒	歩兵四三	―	歩兵	河田茂太郎

日露	一等卒	歩兵十二		藤村兼藏
同	同	同	動八	笹島喜太郎
同	同	同	同	中北吉次
同	同	同	同	松本豊次
同	上等兵	同	同	山本與四郎
同	輜卒	輜重兵十一	輜重兵	十河三五
同	軍曹	歩兵十二	動八	楠嘉太郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	武村久太郎
同	同	同	同	板倉絹次
同	一等卒	工兵十一	動八	河野文七
同	同	歩兵十二	同	中西小太郎
同	同	同	同	小川嘉次郎
同	同	同	同	溝淵茂吉
清國事變	同	同	同	藤本正七
日露	同	同	動七	橋本作次郎
同	同	同	同	朝倉倉吉
同	二等卒	同	動八	河野芳次

同	同	同	同	橋本龜太郎
同	一等卒	同	動七	今井太次郎
同	同	同	同	楠安次
同	同	同	動八	飯間辰次
同	同	同	動八功七	小西乙吉
同	二等卒	工兵十一		川西飯藏
シベリヤ事變	一等卒	歩兵十二	動八	内井米吉
同	同	同	同	山口吉次
同	同	同	同	矢野與一
同	同	同	同	中原米一
同	同	同	同	石谷玉市
同	同	同	同	中西貞吉
同	同	同	同	竹内彌之助
同	同	同	同	小比賀廣一
同	同	同	同	村上冨次
同	同	同	同	森茂吉
同	上等看護兵	同	看護兵	小山半

シベリヤ事變	一等卒	歩兵十二	勳八	松村幸太郎
同	上等兵	同	歩兵	藤永常市
同	同	同	同	土居貞次
同	同	同	同	町川定一
同	一等卒	同	同	藤井芳松
同	同	同	同	長島政次
同	同	同	同	河野隆太
同	同	同	同	村上榮三郎
同	同	同	同	福家正一
同	同	同	同	藤井常五郎
同	同	同	同	山西勇太郎
同	上等兵	同	同	武田榮
同	一等卒	同	同	和泉惣一
同	同	同	同	大西喜代太郎
同	上等兵	同	同	岡辰次
同	同	同	同	岡田正義
同	一等卒	同	同	中村與利次
同	同	同	同	河野武一
同	伍長	同	同	同

上海事變	上等兵	同	同	高橋次郎
同	一等卒	同	勳八	增田清三郎
同	同	同	同	細川榮
同	上等兵	同	同	松本儀民
同	工兵十一	同	工兵	中西竹次郎
同	歩兵十二	同	歩兵	河野直義
同	一等卒	同	勳八	山口吉太郎
同	上等兵	同	同	正木重男
同	同	同	同	飯間憲一
同	同	同	同	武田長四郎
同	一等卒	同	勳八	藤谷重義
同	上等兵	同	工兵	長島謙三
同	工兵十一	同	歩兵	片山重定
同	歩兵十二	同	輜重兵	小田一
同	特務兵	同	同	田村數夫
同	同	同	同	堀上政道
同	同	同	補看	高木伊太郎
同	補助看護兵	同	同	川端亨
同	同	同	同	

太田村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役	北清事變	日清	日露役	世界大戰	日支	計
出征	出征	出征	出征	出征	出征	出征
戰死	戰死	戰死	戰死	戰死	戰死	戰死
—	—	不明	一三八	三四	一七	一八八
—	—	四	二〇	—	—	二四

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳	階級	兵種	氏名
明治三七、二、二六	日露	東鶏冠山	歩十二	正八勳六功五	中尉	歩兵	古澤正義
同　三七、二、三	同	同	同	勳七功七	軍曹	同	中塚近吉
同	同	同	同	同	同	同	林藤次郎
同　三七、七、二七	同	大白山南方高地	同	勳八功七	上等兵	同	佐藤甚七
同　三七、二、二六	同	東鶏冠山	同	勳八	一等卒	同	植松十次郎
同	同	同	同	同	同	同	岡又三郎
同　三七、二、二二	同	同	同	同	同	同	松原千太郎
同　三七、二、二六	同	同	同	勳八功七	上等兵	同	西山嘉助
同　三七、九、三	同	遼陽	同	—	二等卒	同	竹内音松
同　三七、一〇、三〇	同	東鶏冠山	同	勳八	一等卒	同	佐々木利七
同　三七、一一、二六	同	同	同	同	上等兵	同	中尾庄太郎
同　三七、一〇、三〇	同	同	同	勳八功七	一等卒	同	中塚元助
同　三七、七、二六	同	老師山山嶺頂	同	勳八	同	同	宮武春次
同　三七、二、二	同	東鶏冠山	同	勳八功七	同	同	山田文吉
同　三七、一〇、一四	同	背泥窪兵站病院	同	勳八	同	同	井本文太郎
同　三七、一〇、一〇	同	同	第十一師輜重隊	勳八功七	同	同	西原榮吉
同　三八、五、一三	同	盛京兵站病院	同	勳八	輸卒	同	中塚彌三郎
同　三八、一一、二	同	善通寺豫備病院	歩四四	—	二等卒	同	佐藤與四郎
同　三九、二、二六	同	同	第十一師輜重隊	—	輸卒	同	佐藤茂太郎
同　三九、六、一〇	同	自宅	歩十二	勳八	上等兵	同	前川彌三郎
同　三八、六、二七	日清	盛京省大孤山定立病院	同	—	二等卒	同	前田喜太郎
同　三七、八、三一	同	韓國萬里倉兵站病院	同	—	輸卒	輜重兵	幸田榮吉
同　三七、一、一九	同	盛京省大西溝病死	同	—	一等卒	歩兵	中村喜八
同　三八、九、一一	同	基隆兵站病院	近歩四	—	二等卒	同	松本定五郎

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
同	中尉		功五	騎兵	乃村久綱	
同	一等兵曹		勳七	水兵	西川千代吉	
同	一等卒	歩兵　一	勳八	歩兵	吉原半助	
同	輸卒	輻重兵十一	同	輻重兵	前川與一郎	
同	一等卒	騎兵　一	同	騎兵	寒川豊三郎	
同	上等兵	同	同	同	熊野宇太郎	
同	軍曹	歩兵　十二	勳七功七	歩兵	前川宇一郎	
同	上等兵	同	勳八功七	同	宮脇長次	
同	同	同	勳八	同	眞鍋熊吉	
同	同	同	勳七	同	曾根伊太郎	
同	同	同	勳八	同	川西市次	
同	同	同	同	同	笠井九平次	
同	同	同	同	同	藤井太市	
同	同	同	同	同	前川彌三郎	
同	一等卒	同	勳七	同	前川伊八	

同	同	同	勳八功七	同	池内重吉	
同	同	同	同	同	野澤喜太郎	
同	同	同	同	同	小島　雄	
同	同	同	勳八	同	竹内丸平	
同	同	同	同	同	曾根武左衛門	
同	同	同	同	同	宮脇彌次郎	
同	同	同	同	同	前田眞平	
同	同	同	同	同	安部甚七	
同	同	同	同	同	中村米次郎	
同	同	同	同	同	永井袖次	
同	輸卒	輻重兵十一	同	輻重兵	前田春次	
同	同	同	同	同	田井千太郎	
同	同	同	同	同	植村太平	
同	同	同	同	同	多田喜代次	
同	同	同	同	同	松本茂太郎	
同	同	同	同	同	中塚角次	
同	同	同	同	同	松原平吉	

日露	輜重兵十一	動八	輜重兵	池添平次	
同	同	同	同	平山勇吉	
同	同	同	同	川淵廣一	
同	同	同	同	西原金五郎	
同	同	同	同	安部庄八	
同	同	同	同	前川彌佐吉	
同	同	同	同	礒田新太郎	
同	同	同	同	西原三郎	
同	同	同	同	佐藤虎吉	
同	同	同	同	太田平太郎	
同	同	同	同	飯沼秋次	
同	同	同	同	前田五郎	
同	同	同	同	藤木赤次	
同	同	同	同	宮西彌太郎	
同	同	同	同	川淵菊次	
同	同	同	同	佐藤與太郎	
同	同	同	同	岡田喜八	

同	同	砲兵十一	十一	砲兵	佐藤清市
同	二等卒	同	同	同	前田定吉
同	一等卒	歩兵十二	十二	歩兵	安西市郎
同	同	同	同	同	前田森次
同	同	同	同	同	櫻木榮枝
同	同	同	同	同	串田辰次
同	同	同	同	同	永井金七
同	同	同	同	同	前田和平
同	同	同	同	同	小西勇次
同	同	同	同	同	石川直次
同	同	同	同	同	川淵慶太郎
同	同	同	同	同	藤村太郎吉
同	同	同	同	同	岡信次
同	同	同	同	同	石井彌平
同	同	同	同	同	植田久藏
同	同	同	同	同	植田嘉次郎
同	同	同	同	同	高尾彌次郎

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	居石周光
同	同	同	同	同	國友夏太郎
同	同	同	同	同	寒川喜三次
同	同	同	同	同	岡　兼吉
同	同	同	同	同	宮崎宇太郎
同	同	同	同	同	三村小三郎
同	同	同	同	同	田井恒太郎
同	同	同	同	同	田井岩太郎
同	同	同	同	同	南條辰次
同	同	同	同	同	岩田長太郎
同	同	同	同	同	南條文七
同	輜重輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	假屋岩吉
同	同	同	同	同	渡邊三代次
同	上等兵	歩兵十二	勳八功七	歩兵	太田和太郎
同	一等卒	同	勳八	同	福家格太郎
同	上等兵	同	勳七	同	中村安次郎
同	軍曹	同	勳七	同	佐藤加市

同	同	同	勳八功七	宮脇多助
同	一等卒	同	勳七	西岡才次
同	同	同	勳八	村尾新太郎
同	二等卒	同	同	佐藤與四郎
同	一等卒	騎兵十一	同	平山春次
同	同	砲兵十一	同	平山乙吉
同	同	同	同	森　早次
同	同	同	同	安部八重次
同	同	同	同	森塚早太郎
同	同	同	同	藤田乙吉
同	同	同	同	古澤定次
同	曹長	工兵十一	勳七	谷本嘉平
同	一等卒	同	勳八	佐藤熊太郎
同	二等卒	輜重兵十一	—	三野安治
同	看護卒	歩兵十二	勳八	夏目　要
同	輸卒	砲兵十一	同	永井房吉
同	同	同	同	溝淵照次

日露	砲卒	輜重兵十一	動八	輜重兵	寒川儀三郎
同	同	同	同	同	細川春吉
同	同	同	同	憲兵	蛯淵彌
同	上等兵	歩兵十二	同	憲兵	佐藤岩太郎
同	一等卒	工兵十一	同	工兵	前川金次
同	同	歩兵十二	同	歩兵	宮脇太吉郎
同	一等縫工		一		折石新太郎
同	一等卒	歩兵十二	一	歩兵	川西菊次
同	二等卒	同	一	同	關守庄吉
日露	陸軍看護人	歩兵十二	一		藤田小太郎
同	同	同	一		松本榮太郎
同	二等卒	同	一		幸田市二
同	同	同	一	歩兵	宮脇善太郎
同	同	同	一	同	三好辰次
同	同	同	一	同	植松玉次
同	同	同	一	同	坂枝和三郎

同	同	同	一	同	森嘉太郎
世界	一等機關兵	同	八	機關兵	若松茂十郎
同	一等兵曹	同	七	水兵	井本清
シベリヤ出兵	一等卒	歩兵十二	一	歩兵	森塚岩太
同	同	同	一	同	早川久松
同	同	同	八	同	石井順次
同	同	同	同	同	太田喜三郎
同	同	同	同	同	西原芳太郎
同	同	同	同	同	宮脇伊三郎
同	同	同	同	同	坂枝德太郎
同	同	同	同	同	石川米次
同	同	同	同	同	北村梶雄
同	同	同	同	同	大井佐藤次郎
同	軍曹	同	一	同	馬淵半
同	一等卒	同	八	動	小川唯一
同	上等兵	同	同	同	前田一水
同	一等卒	同	同	同	谷口角太郎

シベリヤ出兵	一等卒	歩兵十二	八	歩兵	宮本佐五郎
同	同	同	同	同	三谷與次郎
同	同	同	同	同	中井久太郎
同	同	同	同	同	岡清太郎
同	三等機關兵	—	—	—	藤村雅理
同	二等卒	砲兵十一	同	砲兵	東山秋次
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	前田早苗
同	上等兵	工兵十一	同	工兵	松下安太郎
同	一機曹	—	七	機關兵	松本元吉
同	一等卒	歩兵十二	八	歩兵	藤村昇
同	同	同	—	同	宮脇一茂
同	同	同	—	同	宮脇好助
同	一等機關兵	—	七	機關兵	山下忠五郎
同	同	—	八	同	津島與次郎
同	—	—	—	—	中西繁
同	—	—	—	—	山下嘉太郎
同	—	—	—	—	前川龜吉
同	—	—	—	—	高尾熊太郎

日支	特務兵	歩兵十二	八	輜重兵	田井精一
同	同	同	同	同	多田綠
同	同	同	同	同	藤木直市
同	伍長	同	同	歩兵	前川義治
同	上等兵	同	同	同	宮脇忠義
同	同	同	同	同	馬淵正男
同	一等兵	同	同	同	熊井金六
同	同	同	同	同	夏田年一
同	同	同	同	同	東原長市
同	同	同	同	同	中塚數一
同	同	同	同	砲兵	笠井敏行
同	同	同	同	同	三好茂次郎
同	上等看護兵	同	同	看護兵	太田廣
同	一等水兵	—	同	水兵	中西久男
同	同	—	同	同	宮武唯一
同	一等主	—	同	主計兵	前田將一
同	三等兵曹	—	—	水兵	入谷惠

騎兵第十四聯隊第一中隊

騎兵特務曹長　乃　村　久　綱

右者奉天鐵嶺及ビ撫順附近ノ敵情偵察ノ命ヲ受ケ明治三十八年一月四日宿營地沈且堡ヲ出發シ遠ク新民廳西北方ヲ過ギ石佛寺方面ニ前進シ同十四日石佛寺北方西窩棚ニ於テ支那服ニ變裝シ八里屯附近ニ於テ鐵道ヲ横斷シ撫順方面ニ出テ詳ニ敵情ヲ偵察シ同三十日部下ヲ全フシテ宿營地ニ歸還セリ其間風雪ヲ冒シ堅氷ヲ踏ミ敵中ニ在ルコト實ニ二十有六日堅忍不拔遂ニ其任務ヲ達成セリ仍テ其武功ヲ賞シ感狀ヲ授與ス

明治三十八年二月十日

第二軍司令官　男爵　奥　保　鞏

雌雄島村

一　出征軍人ニ關スル調査

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支役		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一						四三	一〇	一七				七三	一一
		四		九									

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治三七、二、二六	日露	清國盛京省北部王家屯	歩十二	勳八功七	上等兵	歩兵	鳴瀬善四郎
同　三七、七、二七	同	同　大白山南端高地	同	同	同	同	棒本冨次郎
同　三七、八、九	同	清國　獵樹構	同	勳七功七	同	同	宮本幸藏
同　三八、三、二	同	清國盛京省前三道溝子	同	勳八功七	同	同	谷岡雪藏
同　三七、八、三一	同	同　山堡附近	歩四十三	勳八	同	同	大堂久次郎
同　三七、一〇、三〇	同	同　東雞冠山砲台	歩十二	同	一等卒	同	川内爲之助
同　三七、一〇、二〇	同	同　東雞冠山	同	勳七	上等兵	同	城道錠清
同　三七、一二、三	同	東雞冠山東南砲台前	工十一	勳八	一等卒	工兵	濱川政市
同　三八、三、一〇	同	撫順	歩四十三	勳八功七	伍長	歩兵	松下平次
同　三八、三、二	同	清國盛京省孤家子東方	歩十二	勳七功七	同	同輜重輸卒	橋本音松
同　三八、七、一九	日清	廣島豫備病院	第十一旅團司令部附				山下廣吉

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	竹崎寅吉	

日清	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	石本爲之助
同	同	同	同	同	西尾岡市
同	同	同	同	同	古川勘太郎
同	同	同	同	同	松下綾之助
同	同	同	同	同	森本長松
同	同	同	同	同	橋本音松
同	同	同	同	同	小谷市太郎
北清事變	同	歩兵十二	勳八	歩兵	宮本幸藏
同	同	工兵五	同	工兵	坂口竹松
同	同	同	從軍徽章	同	小谷市太郎
同	同	同	同	同	外村久次郎
同	同	同	同	同	藤本五郎吉
同	同	同	同	同	城道錠清
同	同	同	勳七	同	崎中源太郎
日露	伍長	同	同	同	岡本伊太郎
同	同	同	勳七功七	同	藪上清次
同	軍曹	同	勳八	同	山崎文吉
同	上等兵	同	勳七功七	同	谷岩市
同	一等卒	歩兵五十九	勳七	同	松下綾之助

同	上等兵	歩兵十二	勳七功七	同	藤本五郎吉
同	一等卒	歩兵四十三	勳八	同	熊谷勝太郎
同	同	歩兵五十九	同	同	小谷市太郎
同	同	歩兵十二	同	同	井場崎岩市
同	同	同	同	同	川内竹次
同	同	歩兵四十三	同	同	小谷留太郎
同	同	歩兵十二	同	同	鵜本正信
同	同	同	同	同	女木米吉
同	同	同	同	同	黑川文太郎
同	同	同	同	同	岸田平吉
同	同	同	同	同	森田傳九郎
同	同	野戰電信隊	同	工兵	村上孫八
同	同	工兵十一	同	同	大堂清藏
同	同	歩兵四十三	同	歩兵	今井甚三郎
同	同	砲兵十一	同	砲兵	長尾彌五郎
同	一	輜重兵十一	同	輸卒	濱口勇
同	一	第九補助輸卒隊	同	同	城鼻又市

同	日露	一	兵沾糧食列	動八	輸卒	松本菊松
同	同	同	歩兵四十四聯隊附	同	同	濱上次郎松
同	同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	漁本清之助
同	同	同	歩兵四十四	同	同	伊藤三吉
同	同	同	歩兵十二	同	同	池田隅次
同	兵沾糧食列	同	縱	同	輻重輸卒	松内留松
同	同	同	第一七水上勤務補助輸卒隊	同	同	三羽加一郎
同	同	同	同	同	同	柴本淺八
同	同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	首田尾兵三郎
同	同	同	同	同	同	垣内眞兵衛
同	同	同	同	同	工兵	松下吉三郎
同	同	同	後備第一師團工兵大隊	同	輸卒	坂口竹松
同	同	同	第六師團補充輸卒隊	同	同	濱口藤兵衛
同	同	同	第八同	同	同	下津吉松
同	同	同	第一三同	同	同	山口米之助
同	公吏	同	—	同	—	西村鼎三
同	同	一等機關兵曹	—	同	—	松下已之助
同	—	—	軍艦須磨	同	水兵	岡本龜次郎

同	世界大戰シベリヤ出兵	二等水兵	—	同	武田和市
同	同	二等縫工長	—	同	中本鐵雄
同	同	一等縫工長	—	同	三羽實
同	同	上等兵	歩兵十二	同	宮本太助
同	同	一等卒	同	同	谷正一
同	同	同	同	同	宮脇新一
同	同	上等兵	工兵十一	同	安田保吉
同	同	伍長	歩兵十二	同	岡本長松
同	同	一等卒	同	同	谷岡鐵藏
同	同	同	同	同	伊藤長太郎
同	同	同	同	同	平岡與七
同	同	同	同	同	中山春太郎
同	同	上等兵	同	同	松下一美
同	同	一等卒	同	同	河原藤市
同	同	同	同	同	福岡冨士美
同	兵曹長	一四潜水隊	動七	水兵	濱川乙松
同	同	三等兵曹	動八功七	同	川内國松
同	同	少尉	歩兵十二	動七	歩兵	山道豊吉

直島村

一　出征軍人並戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支事變		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	—	五	—	一三	一	六七	一〇	三六	—	二六	—	一四八	一一

二　各戰役病死戰死者調

死歿年月日	戰役	戰病歿場所	所屬隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治三七、一〇、一三	日露	丸龜第四分院ニテ病死	歩十二	勳七功七	軍曹	歩兵	西村虎太郎
同　三八、三、五	同	道圖子附近ニテ戰死ス	歩四十三	勳八	伍長	同	山中市藏
同　三七、一一、二六	同	東雞冠山ニテ負傷龍頭戰地病院ニテ死	歩十二	勳七功七	同	同	織田平太郎
同　三七、八、三一	同	首山堡ニテ戰死ス	同	勳八功七	上等兵	同	岡田龜松
同　三七、一〇、三〇	同	東雞冠山ニテ戰死ス	同	勳七功七	同	同	中野隆藏
同　三八、三、二	同	孤家子ニテ戰死ス	同	勳八功七	同	同	花岡菊松
同　三七、一一、二四	同	大孤山病院ニテ傷死ス	同	勳七功七	同	同	關本嘉右衞門
同　三七、一〇、三〇	同	東雞冠山ニテ戰死ス	同	勳八	一等兵	同	小林岩松
同　三七、九、一〇	同	大孤山ニテ戰死ス	同	同	二等兵	同	新田隅太郎
同　三八、七、一九	同	廣島市豫備病院ニテ公務病死	同	同	輸卒	輜重兵	中山竹之助
同　三七、一一、五	日清	廣島豫備病院ニテ病死ス	—	—	二等兵	歩兵	杉坂藤吉
同　三三、八、三〇	臺灣守備	阿里港分遣隊ニテ病死ス	臺守備歩十一	—	二等卒	同	中川金松

三　各戰役出征者調　◎印留守隊勤務

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
西南	—	—	—	歩兵	高橋房吉	賜金五〇圓
日清	上等兵	—	不明	同	山名惠市	同　五〇圓
同	一等卒	歩兵十二	勳八	同	岡田良藏	同　五〇圓
同	同	—	不明	同	花岡菊松	同　五〇圓
同	同	—	勳八	同	福本德松	同　五〇圓
同	上等兵	工兵五	勳七功七	工兵	新潟石松	同　五〇圓
同	同	—	—	歩兵	◎高橋元助	同　二五圓
同	一等卒	歩兵十二	—	同	◎織田磯太郎	同　二五圓

日清	一等卒	—	歩兵	◎手塚五市	賜金	二五圓
同	同	—	同	◎山下卯之助	同	二五圓
同	同	—	同	◎横田熊太郎	同	二五圓
同	同	—	同	◎杉坂藤吉	同病歿ス	二五圓
同	二等卒	—	同	◎西村茂平	同	二五圓
同	同	—	同	◎松川久吉	同	金額不明
北清事變	一等卒	—	歩兵	村尾重吉	同	一二〇圓
同	一等水兵	扶桑乘組	水兵	堺谷松太郎	同	一〇〇圓
同	同	—	同	平井丈助	同	一二〇圓
同	同	—	同	吉田利右衛門	同	七〇圓
同	同	—	同	關本嘉右衛門	同	一〇〇圓
同	上等兵	—	同	中野隆藏	同	一〇〇圓
日露	曹長	師歩兵十六十三	動七功七	三宅廣太	同	九〇圓
同	軍曹	歩兵十二	動七	片山榮太郎	同	三〇〇圓
同	同	砲兵十一	同	兒島嘉太郎	同	二五〇圓
同	一等卒	歩兵十二	同	岡田良藏	同	八〇圓
同	上等兵	同	動八	西村茂平	同	八〇圓

同	一等卒	同	動八功七	橋助太郎		
同	同	歩兵四十三	動七	村尾重吉	賜金	二〇〇圓
同	上等兵	歩兵十二	動七功七	平井丈助		
同	一等卒	同	動七	吉田利右衛門	賜金	二〇〇圓
同	同	歩兵四十三	動七功七	新潟仙吉		
同	同	歩兵十二	同	秋山善兵衛		
同	上等兵	歩兵五十四	動八	菊地秋市	賜金	七〇圓
同	同	歩兵十二	動八功七	中西伊三郎		
同	一等卒	同	動八	米谷常太郎	賜金	二〇〇圓
同	同	同	同	菊地芳太郎	同	一五〇圓
同	上等兵	同	同	和島順吉	同	二〇〇圓
同	同	同	同	高橋京平	同	二〇〇圓
同	同	同	同	田林吉之助	同	一五〇圓
同	同	同	同	水野菊松	同	八〇圓
同	一等卒	同	同	新宮又一	同	八〇圓
同	同	同	同	濱口佐七	同	一〇〇圓
同	同	同	同	宮田喜助	同	一〇〇圓

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	織田彌三郎
同	同	同	同	同	松崎佐五郎
同	同	同	同	同	竹林慶助
同	同	同	同	騎兵	山下梅吉
同	上等兵	騎兵十一	同	騎兵	岡田仁太郎
同	同	同	同	同	山本米太郎
同	一等卒	砲兵十一	同	砲兵	伊藤岩松
同	同	同	同	同	水野德松
同	二等卒	同	同	同	高田彌三郎
同	同	同	一	同	◎生駒定四郎
同	同	同	一	同	◎三宅平藏
同	一等卒	同	勳八	同	龜井光藏
同	砲兵輸卒	同	一	工兵	◎中林津右衛門
同	一等卒	工兵十一	勳八功七	工兵	新潟石松
同	同	同	勳八	同	中野武市
同	輸卒	輜重兵十一	同	輸重兵	新宮善太郎
同	同	同	同	同	大津鶴松

賜金
一〇〇圓
三五圓
一〇〇圓
八〇圓
一五〇圓
一〇〇圓
一〇〇圓
二〇〇圓
一五〇圓
三五圓
五〇圓
八〇圓
一五〇圓
七〇圓
一〇〇圓
八〇圓

同	同	同	同	同	新潟喜代吉
同	同	同	同	同	西田平吉
同	同	同	同	同	西村喜三郎
同	同	同	同	同	山中嘉太郎
同	同	同	同	同	今水唯二郎
同	同	同	同	同	中川春吉
同	二等卒	十一師軍送部	勳八	看護兵	高井猛雄
同	同	第十九輸隊	一	同	田町春吉
同	同	第二十輸隊	一	同	三宅寸吉
同	同	第二糧食	同	水兵	三宅彙五郎
同	三等機關兵曹		同	同	濱口茂吉
同	一等機關兵	佐保世	同	同	惠美善孝
同	同	同	同	砲兵	瀧波安之助
同	同	同	同	歩兵	關本敷之助
同	一等水兵	同	同	同	植田俊三
同	砲兵曹長	砲兵十一	勳七	砲兵	岡田杉松
同	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	瀧波安之助
同	軍曹	同	勳七功七	同	關本敷之助
同	一等卒	同	勳八	同	岡田杉松
同	上等兵	同	同	同	植田俊三

八〇圓
八〇圓
二〇〇圓
二〇〇圓
五〇圓
七〇圓
八〇圓
五〇圓
一〇〇圓
一五〇圓
一〇〇圓
一〇〇圓
一五〇圓
八〇圓
賜金免除八〇圓
同增三九圓
同賑恤一〇〇圓
同賑恤一五〇圓
同賑恤一〇二圓
一八〇圓

日露	上等兵	歩兵十二	動八	歩兵	西川秀松	賜金辰愉一七六圓 二〇〇圓
同	二等卒	同	同	同	立花小三郎	同免除四五圓 同増加二〇圓 八〇圓
日露戦争シベリヤ派遣軍	曹		動七	同	菊田常太郎	同 五〇〇圓
同	上等兵		動七功七	同	山口計之助	同 五〇〇圓
同	上等兵		動七	山砲兵	山西角太郎	同 二二〇圓 一七〇圓
同	伍長		動八	同	西村滿國	同 二五〇圓 四五圓
同	同		動八功七	歩兵	花岡國五郎	
同	同		動七	同	中谷榮三郎	同 三〇〇圓
同	上等兵		動八	同	下津房之助	同 一五〇圓
同	同			同	中谷光次	同 一〇〇圓
同	一等卒			同	平井藤吉	同 一〇〇圓
同	上等兵		動八	同	織田重太郎	同 二〇〇圓 一三〇圓
同	同			同	西岡市松	同 二五〇圓
同	同			同	立石薩	同 二二〇圓
同	同			同	加藤金光	同 一五〇圓
同	一等卒			同	織田忠市	同 一八〇圓

同	上等兵		動八	同	濱崎光藏	同 四一〇圓
同	一等卒			同	森本光吉	同 二六〇圓
同	上等兵			同	坂本國一	金額不明
同	一等卒			同	岡田方三郎	賜金 一八〇圓 同 七〇圓
同	同			同	三枝國五郎	同 一四〇圓 同 七〇圓
同	同			同	三宅賴助	同 一八〇圓 同 七〇圓
同	同			同	堀口喜三太	同 一七〇圓
同	一等卒			工兵	兼元林助	同 二六〇圓
同	同			歩兵	花岡圭治	同 一四〇圓 同 四〇圓
同	同			同	村尾才治	同 九五圓
同	同			同	川越小三郎	同 九五圓
同	同		動八	同	合田義平	同 一六〇圓
同	三等兵曹			海兵	溝口伊太郎	同 一四〇圓
同	一等水兵		動八		宮武宗茂	同 一〇〇圓 同 一五〇圓
同	一等兵曹				赤羽彌三郎	同 三五〇圓 同 九〇圓

同	同	一等機關兵	一	動八	林久松	賜金九〇圓
同	同	同	一	同	濱崎大次郎	同一〇〇圓
同	同	一等水兵	一	同	山口順次郎	同一三〇圓
同	同	同	一	同	津田作松	同八〇圓
同	同	同	一	同	萬代常市	同一〇〇圓
同	一機機關兵	一	一	動七	高崎俊之助	同六〇圓
同	機關兵曹等	一	一	動	秋山吉三郎	同一五〇圓
上海事變	特務曹長	一	動六	動	濱崎光藏	不明
同	軍曹	一	不明	同	三枝茂	不明
同	一等兵	一	同	同	福本福太郎	同一二五圓
同	上等兵	一	動八	同	石田代七	賜金二〇〇圓
同	一等兵	一	同	同	多田房太郎	同一〇〇圓
同	同	一	同	同	石井重敎	同七〇圓
同	上等兵	一	歩兵	同	◎立石博章	同三〇圓
同	一等兵	一	同	同	堺谷壽一郎	同六〇圓
同	一等兵	一	同	同	◎高崎九一	同二五圓
同	同	一	同	同	◎三好正雄	同二五圓

同	同	上等兵	一	動八	砲兵	植田喜三太	同六〇圓
同	同	一等機關兵	一	同	同	松本兵松	同五五圓
同	同	特務兵	一	同	輜重兵	乾彌助	同七〇圓
同	同	看護兵	一	同	同	水野傳次	同七〇圓
同	同	一等機關兵	一	不明	同	田中三吉	不明
同	同	二等機關兵	一	同	同	玉井林太郎	同
同	同	一等水兵	一	同	同	田中廣一	同
同	同	特務兵	一	動八	輜重兵	今井濱一	賜金七〇圓
同	同	一等水兵	一	同	同	岡田正雄	同三〇圓
同	同	一等機關兵	一	同	同	西岡斐雄	同三〇圓
同	機關兵曹	一等	一	同	同	關本松右衛門	同四五圓
同	同	二等兵	一	動八	同	今木新八	不明

◎日清戰役以前ノ海軍出征者ハ不明ナルヲ遺憾トス

香西町

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役	北清事變	日清役	日露役	世界大戰	日支	計
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
五	一	一二	—	二三	三	一二〇	八	三二	一	一二	—	九六	一三

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治三七、二、二六	日露	東雞冠山	歩十二	勳七	上等兵	歩兵	高野久吉
同三八、三、七	同	敦兵台	同	勳八	同	同	山下伊勢松
同三七、二、二	同	盤蔵山東砲台	工十一	勳七功七	同	工兵	河野宇吉
同三七、二、六	同	東雞冠山	同	勳八	同	同	河野安太郎
同三七、七、二六	同	老坐山	同	同	同	同	浦島辰次郎
同三七、二、二六	同	松樹山	歩十二	勳七功七	軍曹	歩兵	本多長三郎
同三七、七、二四	同	大白山	同	同	上等兵	同	若林利太郎
同三八、七、五	日露	廣島豫備病院	同	勳八	上等兵	工兵	三好菊一
同三九、二、二〇	同	台灣澎湖島	同	勳八	一等卒	歩兵	福家楳吉
同一〇、四、二三	西南	熊本宇土、走リ浮村	—	—	—	今竹清次	清木熊吉
同三七、二、一	日露	大孤山	歩十二	—	二等卒	歩兵	山本梅吉
同三八、五、二八	日清	廣島豫備病院	—	—	上等兵	輜重兵	山田德蔵
不明	西南	不明	—	—	—	輜重兵	今竹春次
同	同	同	歩十二	勳八	上等兵	輜重兵	綱井梅蔵
同	同	同	同	同	同	憲兵	稲毛次太郎
同	同	同	工十一	勳八	同	工兵	三好菊一

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
西南	不明	不明	不明	不明	高島政吉	凱旋
同	同	同	同	同	武井房吉	同
同	同	同	同	同	宮武力蔵	同
同	一等卒	同	同	歩兵	福家文次	同
日清	輸卒	輜重兵十一	—	輜重兵	久保太平	同

日清	上等兵	騎兵五	功七	騎兵	佐々木常太郎
同	一等卒	歩兵二十二	同	歩兵	山崎松蔵
同	同	歩兵十二	同	同	綱井綱蔵
同	同	同	動八	同	松尾清吉
同	同	同	同	同	山下富蔵
同	上等兵	同	同	同	富島宇次郎
同	同	近衛歩兵四	同	同	太島喜代次
同	一等卒	第五師団工兵隊	動八	工兵	河野宇吉
同	一等機関兵	吳海兵團	同	海軍	植松松太郎
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	瀬島千賀次
同	二等卒	同	同	同	阿部甚助
同	上等兵	同	同	同	岡直三郎
同	伍長	同	同	歩兵	泉川好江
同	上等兵	第五師団	同	同	福島常吉
同	一等卒	第十二師団	同	工兵	木田新吉
同	二等卒	同	同	歩兵	愛染鶴吉
北清事變	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	田井龜吉

同	一等水兵	吳海兵團	同	水兵	和木光次郎
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	若林利太郎
同	上等兵	同	同	同	後藤役松
同	一等卒	同	動八功七	同	久保米吉
同	同	同	同	同	新開長太郎
同	同	同	同	同	三村虎吉
同	伍長	同	動八	同	片岡千太郎
同	一等卒	同	動八功七	同	田井長太郎
同	上等兵	同	同	同	福家佐太郎
同	一等卒	同	動八	同	家田太郎
同	同	同	同	同	千葉庄太郎
日露	同	歩兵三	動八	同	久保茂太郎
同	同	同	同	同	阿部治太郎
同	同	同	同	同	河野勇次
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	本田濫次郎
同	同	同	同	同	木谷茂
同	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	吉原清一
同	同	同	同	同	北角專吉

日露	上等兵	歩兵十二	勲八	歩兵	岡田善吉	凱旋
同	一等卒	同	勲八功七	同	久保田吉太郎	同
同	曹長	野砲兵十一	勲七	砲兵	山下留次郎	同
同	輸卒	輜重兵十一	勲八	輜重兵	大原鶴次	同
同	同	同	同	同	三宅榮	同
同	同	野砲兵十一	同	同	森長松	同
同	同	同	同	同	松浦榮吉	同
同	上等兵	工兵十一	同	工兵	河野万吉	同
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	千葉常吉	同
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	山田新太郎	同
同	輸卒	輜重兵十一	―	輜重兵	磯崎直太郎	同
同	同	同	勲八	同	平尾虎吉	同
同	同	同	―	同	福家佐五郎	同
同	上等兵	歩兵十二	勲八	歩兵	五嶋岩太郎	同
同	一等卒	同	同	同	山田菊藏	同
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	小島虎吉	同
同	同	同	―	同	田井伊太郎	同

同	同	同	勲八	同	久保太平	同
同	同	第八中隊	同	同	麻根千太郎	同
同	伍長	輜重兵五	同	同	上杉柳太郎	同
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	安部龜吉	同
同	上等兵	騎兵五	同	騎兵	佐々木常太郎	同
同	同	歩兵十二	同	歩兵	北條長太郎	同
同	一等卒	同	同	同	河野十太郎	同
同	同	同	同	同	新田佐太郎	同
同	同	同	同	同	本田駒藏	同
同	同	工兵十一	勲八功七	工兵	山下春次	同
同	同	輜重兵十一	勲八	輜重兵	玉井好太郎	同
同	同	歩兵十二	同	歩兵	川東與市	同
同	同	同	同	同	綱井伊太郎	同
同	上等兵	輜重兵十一	同	輜重兵	岩島吉次	同
同	輸卒	同	―	同	丸山芳太郎	同
同	同	同	―	同	奥野久太郎	同
同	同	同	―	同	大石鶴藏	同

日露	輸卒	輜重兵十一	勳八	輜重兵	綱井安藏
同	同	同	同	同	凱旋
同	同	同	同	同	近藤忠次郎
同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	辻喜三郎
同	一等卒	歩兵二十二	同	同	佃建太
同	同	同	一	歩兵	山崎松藏
同	同	同	同	同	同
同	同	歩兵 十二	勳八	同	綱井綱藏
同	上等兵	同	同	同	松尾清吉
同	同	同	同	同	山下富藏
同	同	同	同	同	同
同	曹長	同	勳七	同	高木伊平
同	上等兵	同	勳八功七	同	佐々木榮松
同	一等卒	歩兵四十四	勳八	同	德田鶴藏
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	江浪虎吉
同	一等卒	歩兵 十二	同	歩兵	田中米吉
同	同	同	勳八功七	同	田中長太郎
同	同	同	同	同	岡彌次馬

同	同	同	勳八	同	三村虎吉
同	同	同	同	同	家田太郎
同	同	同	同	同	豐島李次
同	同	同	同	同	東佐太郎
同	同	同	同	同	青木岩吉
同	同	同	同	同	佐光大助
同	同	同	同	同	久保清三郎
同	二等卒	同	同	同	凱旋
同	同	同	同	同	大藪忠吉
同	同	同	同	同	上阪岩吉
同	同	野砲兵十一	一	砲兵	植松茂
同	同	同	同	同	後藤民助
同	同	歩兵 十二	勳八	歩兵	新開長太郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	綱井梅藏
同	同	同	同	同	德田豐吉
同	同	同	同	同	井上清太郎
同	同	同	一	同	和田常一
同	同	同	勳八	同	凱旋
同	同	同	同	同	福家佐太郎

日露	輸卒	輜重兵十一		五島小七	凱旋
同	同	同	一	角富三郎	同
同	同	同	動八	三宅茂	同
同	同	同	同	水野熊吉	同
同	二等卒	歩兵十二	一	横倉茂太郎	同
同	伍長	同	動八	中美勝太	同
同	一等卒	同	同	川田富吉	同
同	中尉	同	正動八功五	佐々木繁太郎	同
同	少尉	近衛歩兵三	同動五	久保德次	同
同	兵曹	吳海兵團	動八	藤原清太郎	同
同	伍長	歩兵十二	動七	泉川好江	同
同	同	工兵十一	動八	片岡千太郎	同
同	同	歩兵十二	同	福島常吉	同
同	三等兵曹	吳海兵團	動七功七	和木光次郎	同
同	上等兵	歩兵十二	動八	岡直三郎	同
同	同	工兵十一	同	久保茂吉	同
同	同	歩兵十二	同	香西茂一	同

日露	一等卒	同	動七	同	瀬島千賀次
同	同	同	同	同	後藤役松
同	同	同	動七功七	同	久保米吉
同	同	同	動八	同	竹内藤吉
同	工兵十一	同	一	工兵	木田新吉
同	二等卒	歩兵十二	二	歩兵	山下幸太郎
同	同	同	一	同	大平龜藏
同	同	同	一	同	三村吉太郎
同	同	同	一	同	石井重太郎
同	同	同	一	同	千馬長太郎
同	同	同	一	同	高橋長太郎
同	同	同	一	同	安部甚太郎
同	輸卒	野戰兵十一	一	砲兵	清水嘉七
同	同	輜重兵十一	一	輜重兵	三好常太郎
同	一等卒	歩兵十二	二	歩兵	本田・彌市
同	同	輜重兵十一	一	輜重兵	鹿島谷延藏
同	特務曹長	憲兵	動七	憲兵	三宅賢太

日露	蹄鐵工長	野砲兵十一	勲七	野戰砲兵	三村藤五郎	凱旋
同	輸卒	輜重兵十一	勲八	輜重兵	横井太助	同
同	同	同	｜	同	三宅登	同
日獨	上等兵	歩兵十二	勲八	歩兵	山口杉二	同
同	一等卒	同	同	同	青木勘七	同
同	同	同	同	同	阿部榮松	同
同	同	同	同	同	山下孫吉	同
同	同	同	同	同	高島留市	同
同	同	同	同	同	淺島伊太郎	同
同	同	同	同	同	大石榮太郎	同
同	同	同	同	同	大石末太郎	同
同	上等兵	同	同	同	愛染義太郎	同
同	同	同	同	同	角陸覺太郎	同
同	一等卒	同	同	同	遠藤秋太郎	同
同	同	同	同	同	徳田貞一	同
同	上等兵	同	同	同	久米吉太郎	同
同	同	同	同	同	山崎万太郎	同

同	同	同	同	同	島原常吉	同
同	同	同	同	同	本田太三郎	同
同	同	同	同	同	中村一雄	同
同	同	同	同	同	吉原信一	同
同	同	同	同	同	愛染元一	同
同	同	同	同	同	日下喜七	同
同	上等兵	野砲兵十一	同	砲兵	濱田正一	同
同	同	歩兵十二	同	歩兵	大熊茂	同
同	同	同	同	同	木村伊太郎	同
同	同	同	同	同	千葉彌太郎	同
同	一等卒	同	同	同	三村勇吉	同
同	伍長	同	同	同	豊島忠一	同
同	一等機關兵曹	吳海兵團	勲七	機關兵	綱井好太郎	同
同	上等兵	同	勲八	歩兵	山崎万太郎	同
同	同	同	｜	同	久保茬吉	同
同	同	同	｜	同	瀬島秀七	同
同	一等卒	同	｜	同	徳田貞一	同

下笠居村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支事變		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
二	—	四	—	一五	—	九八	一二	—	—	一七	—	一三六	一二

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳	階級	兵種	氏名
明治三七、二、一〇	日露	東雞冠山ニ於テ戰死	歩十二	勳八	上等兵	歩兵	南原權八
同　三七、八、三	同	東雞冠山ニ於テ戰死	同	同	一等兵	同	南原小太郎
同　三七、二、一四	同	東雞冠山砲台前	工十一	同	上等兵	工兵	北原八郎
同　三七、三、四	同	陸軍病院船ニテ還送中負傷ニヨリ死亡	同	同	一等兵	同	河野谷藏
同　三八、三、二	同	盛京省孤家子東北方畑地ニ於テ戰死	歩十二	同	同	歩兵	川北元吉
同　三七、六、一四	同	盛京省爐兵舍病院ニテ負傷ニヨリ死亡	同	同	上等兵	同	平見長太郎
同　三七、八、三	同	東雞冠山南砲台ニテ戰死	同	同	同	同	東次郎
同　三八、四、二四	同	盛京省營盤第十一師團第一野戰病院ニテ病死	同	同	上等兵	同	山下嘉太郎
同　三五、一〇、九	—	遼洋航海中地中海ニ於テ病死	—	—	二等兵曹	水兵	平尾伊平次
同　三七、二、一九	日露	青泥窪兵站病院ニ於テ病死	砲十一	勳八	二等兵	砲兵	北山米藏
同　三八、五、二四	同	奉天省心堂子患者集合所ニ於テ死亡	輜重十一	同	—	特務兵	新池傳八
同　三三、二、三	—	台南衛戍病院ニ於テ死亡	歩十二	—	一等兵	歩兵	橫關伊平次
同　二八、九、二〇	—	台灣基隆舍營中疑似虎列拉病ニ罹リ脚氣病ニ轉病死亡	工十一	—	軍曹	工兵	谷澤善太郎
大正九、一、二六	—	流行性感冒ニ罹リ丸龜衛戍病院ニ於テ死亡	歩十二	—	一等兵		高橋幸一
明治三八、三、二	日露	盛京省孤家子東北畑地ニ於テ戰死	同	勳七	伍長	歩兵	中西宇助
同　三九、二、一五	—	大里臨時陸軍避病院ニ於テ死亡	輜重十一	—	—	特務兵	高橋兵八
同　三八、三、二	日露	盛京省三道溝子ニ於テ戰死	歩十二	勳八	一等兵	歩兵	高橋喜次郎

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
西南	兵卒	歩兵十	―	歩兵	平木買藏	
同	同	同	―	同	高橋嘉吉郎	
日清	上等兵	歩兵十二	勳八功七	同	山下和平	
同	同	同	勳八	同	古岡小太郎	
同	一等卒	同	同	同	西畑留吉	
同	同	同	同	同	高橋市次郎	
同	上等兵	同	同	同	中西宇助	
同	一等卒	同	同	同	久保潤次	
同	同	同	同	同	濱元利八	
同	同	同	同	同	稲田元次郎	
同	上等兵	同	同	同	吉原正之	
同	一等卒	同	同	同	青木新藏	
同	同	同	同	同	青木絹松	
同	同	同	同	同	藤本嘉市	
同	同	同	同	同	鬼松役藏	
同	上等兵	第五師團工兵隊	同	工兵	香西長太郎	
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	青木長太郎	
北清事變	上等兵	歩兵十二	同	歩兵	青木藤吉	
同	一等卒	同	同	同	南原伊太郎	
同	同	同	同	同	谷澤嘉一	
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	生西文藏	
日露	軍曹	歩兵十二	勳七	歩兵	青木藤吉	
同	同	同	勳八	同	高橋丹次	
同	同	同	勳七功六	同	谷澤嘉一	
同	騎兵五	騎兵	勳七	騎兵	久保政太郎	
同	伍長	歩兵十二	同	歩兵	南原嘉平	
同	同	同	同	同	吉岡小太郎	
同	同	同	同	同	鹽谷佐吉	
同	上等兵	同	勳七功七	同	西畑留吉	
同	同	同	勳八	同	稲田元次郎	
同	同	工兵十一	同	工兵	香西長太郎	
同	同	同	同	同	堀上久吉	
同	同	同	勳八功七	同	森谷善太郎	

日露	伍長	歩兵十二	勳七功七	歩兵
同	同	同	同	山下和平
同	同	同	同	藤本嘉市
同	一等卒	同	同	新池新藏
同	同	動	同	福家勘七
同	同	同	同	吉原堅太郎
同	同	同	同	生西絹助
同	同	同	同	山下富五郎
同	同	同	同	南原伊太郎
同	同	同	同	谷澤吉太郎
同	同	同	同	地下繁太郎
同	同	同	動八功七	生西利平
同	同	同	同	溝内與作
同	同	同	同	溝内茂吉
同	同	動	動八	谷佐五郎
同	同	同	同	川東幸次郎
同	同	同	同	北山信藏
同	同	同	同	藤本竹松
同	同	同	動八	東山松次

同	同	同	同	谷利助
同	輸卒	同	同	青木彌太郎
同	輜重兵十一	同	同	青木善平
同	同	同	同	櫨林小太郎
同	工兵十一	同	同	東山鶴藏
同	同	同	同	角陸絹次
同	同	同	同	谷澤重太郎
同	同	同	同	高橋平四郎
同	同	同	同	青木小太郎
同	野砲兵十一	動	一	青木與太郎
同	同	同	八	砲兵
同	同	同	同	友澤友次郎
同	同	同	同	新池友吉
同	同	同	同	谷與四郎
同	同	同	同	横洲貞市
同	工兵十一	同	同	川北末吉
同	同	同	同	青木平兵衛
同	輜重兵十一	同	同	高橋芳太郎
同	同	同	同	桑崎十太郎

同	同	同	同	生西文藏
同	同	同	同	鵜川元吉
同	同	同	同	高橋三藏
同	同	同	同	青木其吉
同	同	同	同	山下嘉平
同	同	同	同	森谷政藏
同	同	同	同	高橋兵八
同	同	同	同	青木佐太郎
同	同	同	同	南原和助
同	同	動八	同	南原喜代藏
同	同	同	同	川谷勘次
同	同	動八	同	湯谷幸吉
同	同	同	同	中西千賀次郎
同	同	同	同	青木利太郎
同	同	同	同	龜割熊吉
同	同	同	同	南原七太郎
同	同	動八	同	片山清兵衛
同	同	同	同	新川與次郎

日露	輸卒	幅重兵十一	同	竹田長太郎
同	同	同	同	森谷元藏
同	同	同	同	東山惣平
同	同	同	同	丸山万次
同	同	同	同	北條直吉
同	同	同	同	東山福次郎
同	同	同	動七	歩兵
同	同	同	動八	砲兵
同	同	同	同	谷澤常太郎
同	同	同	同	中田米吉
同	同	同	同	歩兵
同	同	同	同	鹽谷新太郎
同	同	同	動八功七	溝川小四郎
同	同	同	同	川原小次郎
同	同	同	動八	同
同	同	同	同	久保宇三郎
同	同	同	動八功七	川田繁太郎
同	同	同	同	浮田太市
同	同	同	動八	工兵
同	同	同	動七	歩兵
同	同	同	動七功七	平尾松次郎
同	同	同	同	水兵
同	同	同	動七	川田牛藏
同	同	同	同	北原良三
同	同	同	同	一等兵
同	同	同	同	三等兵曹
同	同	同	同	軍曹
同	同	同	同	伍長
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	一等卒
同	同	同	同	上等兵
同	同	同	同	砲兵
同	同	同	同	歩兵
同	同	同	同	二等卒
同	同	同	同	歩兵
同	同	同	同	同
同	同	同	同	砲兵
同	同	同	動八	東山惣平
同	同	同	同	丸山万次
同	同	同	同	砲兵
同	同	同	動八	東山惣平
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同

日露	二等兵	吳海兵團	勳七	水兵	浮田爲次郎
同	三等兵	同	—	同	川內清吉
上海事變	特務曹長	歩兵十二	勳六	歩兵	角陸憲吉
同	軍曹	同	勳七	同	山西勇
同	一等兵	同	勳八	同	池田政太郎
同	同	同	同	同	片山藤見
同	上等兵	同	同	同	濱元重美
同	一等兵	同	同	同	谷澤英見
同	上等兵	同	同	同	奥村亘
同	一等兵	同	同	同	新池末廣
同	上等兵	砲兵十一	—	山砲兵	川北義雄
同	一等兵	同	—	同	植田義見
同	特務兵	輜重兵十一	勳八	輜重兵	新西龜
同	同	同	—	同	丸山金一
同	同	同	勳八	同	川西辰巳
同	同	同	同	同	生西春一
同	同	同	—	同	北條榮
同	同	同	勳八	同	松本與作
同	同	同	—	同	橫洲重幸

上笠居村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		シベリヤ出征		日支		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	—	二	—	一〇	一	九二	六	九	—	二四	—	一三八	七

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳	階級	兵種	氏名
明治二八、一〇、七	台灣事變	台灣雲林戰死	近衞四	勳七正七	特曹	歩兵	上里俊一
同 三七、八、三〇	日露	英各石戰地病院ニテ（東雞冠山攻撃中負傷）	歩十二	勳八	一等卒	同	山本茂七
同 三七、九、一六	同	清國盛京省林家台ニテ病死	十二師第一軍	同	特務兵	輜重兵	高島喜太郎
同 三七、一〇、四	同	清國盛京省鹽廠南方高地ニテ戰死	歩十二	勳八功七	上等兵	歩兵	四宮平次郎
同 三七、一〇、二四	同	盛京省團山寺附近ニテ戰死	同	勳八	一等卒	同	樋上傳次
同 三九、九、一六	同	善通寺病院ニテ病死	同	勳八功七	同	同	下河伊吉
同 三七、一〇、三〇	同	東雞冠山北方瘤山ニテ戰死	同	同	上等兵	同	藤間岩吉

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清、日露	上等兵	歩兵五十九師團第十一野戰彈藥縱列	勳七	歩兵	坂本九平	
同	特務兵	歩兵五十九	勳八	輜重兵	神高平次郎	
同	一等卒	同	同	歩兵	上里次太郎	
同	同	同	同	同	前田好太郎	
同	同	歩兵十二	勳七	同	西神與四郎	
同	同	同	勳八	同	鶏目熊吉	
日露	同	同	同	同	北野安太郎	
同	上等兵	同	勳七	同	林忠太郎	
同	軍曹	第五師團補助輸卒隊	同	同	飯原喜一	
同	一等卒	混成第十一旅團衛生隊	勳八	同	向井龜太郎	
日清、日露	上等兵	—	同	同	中川庄次	
同	同	歩兵四十三	同	同	山地新太郎	
同	同	歩兵十二	同	同	山本谷次郎	
同	一等卒	同	同	同	泉田雪次	
同	同	工兵十一	勳八功七	工兵	北野菊藏	

同	上等兵	鴨緑江軍兵站電信隊	勳八	同	鍋嶋萬吉	
同	一等卒	歩兵十二	勳七	歩兵	池田市藏	
同	同	同	勳八	同	藤本市太郎	
同	輸卒	混成第十一旅團	同	輜重兵	池田音五郎	
同	一等卒	歩兵十二	勳八功七	同	田所秋次郎	
同	同	同	同	同	横倉佐次郎	
同	輸卒	鴨綠江軍第一師團第十補助輸卒隊	勳八	輜重兵	霜野好太郎	
同	同	第一軍附屬第四糧餉部第十七師團補助輸卒隊	同	同	天雲住吉	
同	同	同	同	同	田所龜藏	
同	同	第二師團第二補助輸卒隊	同	同	赤崎米次	
同	同	第五補助輸卒隊	同	同	大山和吉	
同	同	同	同	同	四辻甚吉	
同	同	第三補助輸卒隊	—	同	泉田佐吉	
同	同	同	同	同	濱崎政吉	
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	香川幸次郎	

日露	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	岡崎遊平
同	同	同	同	同	泉保音松
同	二等卒	野戰砲隊十一	一	砲兵	千房新吉
同	同	歩兵十二	動八	歩兵	諏訪和吉
同	輸卒	輸卒十四補助隊	同	輜重兵	尾崎市太郎
同	上等兵	歩兵十二	同	歩兵	山花久太郎
同	同	同	同	同	泉保與作
同	同	同	動七	同	本津彌次郎
同	一等卒	同	同	同	諏訪八重次
同	上等兵	騎兵十一	動八功六	騎兵	小原忠次郎
同	軍曹	工兵十一	動七功七	工兵	香川伊平
同	輸卒	野戰砲兵第十一師團藥大隊	動八	砲兵	岡崎音八
同	同	歩兵三輜重隊	動七	輜重兵	宇川辰藏
同	同	同	動八	同	岡田次太郎
同	一等計手	補助輸卒隊第十九	動七	計手	富岡喜一
同	同	歩兵十二	動八	歩兵	荒木喜太郎
同	一等卒	同	同	同	杉村與平

同	上等兵	十一大隊	同	砲兵	神高與次郎
同	輸卒	第十一師團第一糧食縱列	同	輜重兵	山地吉太郎
同	同	同右	同	同	植松秀次
同	一等卒	歩兵十二	動八功七	歩兵	飯原梅吉
同	同	同	動八	同	北谷茂市
同	同	砲兵十一	同	砲兵	若林德太郎
同	同	輜重兵十一	同	輜重兵	天雲彌之吉
同	輸卒	第一軍附屬第四補助輸卒隊	同	同	柘植吽三郎
同	同	補助輸卒隊第五	同	同	秋山春吉
同	同	補助輸卒隊第四	動八	同	神高勝次
同	同	補助輸卒隊第二十一	同	同	福井才助
同	同	野戰病院付第三	動八	同	池田佐市
同	同	糧食縱組第三	同	同	植野達次
同	二等卒	歩兵十二	一	歩兵	高橋笛次
同	一等卒	歩兵四十四	動八	同	天雲松次
同	同	歩兵十二	同	同	山地櫃次郎

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	光本彌太郎
同	同	同	同	同	下河與助
同	同	同	同	同	植野辰次郎
同	同	同	同	同	諏訪万藏
同	同	同	同	同	平井米八
同	同	同	勳八	同	馬場久米次
同	同	同	同	同	泉田茂市
同	同	同	同	同	大谷金次
同	輸卒	十補助輸卒隊三	—	輜重兵	片岡榮吉
同	同	同	勳八	同	下河庄五郎
同	同	混成十一旅團輜重隊	同	同	多田槌次
同	同	十補助輸卒隊三	同	同	南田春次
同	同	十補助輸卒隊九	—	同	四宮幸吉
同	同	同	勳八	同	池下專太郎
同	同	同	同	同	神高彌太郎
同	二等卒	砲兵十一	—	砲兵	諏訪幸次郎
同	一等卒	同	勳八	同	飯原伊太郎

同	三等兵曹	吳海兵團	同	飯原好太郎
同	一等水兵	同	同	北谷傳助
北清、日露	中尉	歩兵十二	從七勳五	松田彌八
同	特務曹長	—	勳六	尾崎里太郎
日露	—	—	勳八	井上清太郎
同	—	—	—	坂井善平
シベリヤ出征	一等卒	歩兵十二	同	神高善太郎
同	上等兵	同	同	天雲太市
同	一等卒	同	同	池田鶴吉
同	上等兵	同	同	上河千藏
同	同	同	同	柘植忠次郎
同	同	同	同	新居數太
同	同	同	同	小林幾次
同	一等卒	同	同	多田倉太郎
同	同	同	同	諏訪秀三郎
日支	一等兵	同	同	諏訪健一
同	同	同	同	鎌田福松

日支	一等兵	歩兵十二	動八	歩兵	尾崎直市
同	同	同	同	同	藤本末義
同	上等兵	同	同	同	山本秀一
同	三等計手	同	同	同	八村幸男
同	一等兵	同	同	歩兵	山花宇一
同	上等兵	同	同	同	渡邊一王
同	特務兵	—	同	輜重兵	北條政八
同	同	—	同	同	家田緑
同	一等水兵	—	同	海軍	平尾米太郎
同	同	—	同	同	渡里三四郎
同	一等兵	—	同	山砲兵	尾崎秀好
同	一等水兵	—	同	海軍	坂上茂
同	二等機關兵	—	同	同	北野榮吉
同	三等機關兵	—	同	同	山地永一
同	軍曹	歩兵十二	—	歩兵	高嶋光義
同	特務曹長	輜重兵十一	—	輜重兵	坂上巽
同	上等兵	歩兵十二	—	歩兵	神高勇平
同	上等看護兵	同	—	歩兵	諏訪章
同	一等兵	同	—	歩兵	四宮米太郎
同	同	同	—	同	上河政一
同	補助看護兵	—	—	同	林平八
同	上等兵	歩兵十二	—	歩兵	泉保信一
同	—	—	—	—	安德新八

弦打村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

	西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支事變		計	
	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
	—	—	—	—	一〇	—	九七	八	—	—	一九	—	一一六	八

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治三七、七、二七	日露	大白山負傷	歩十二	勳八功七	伍長	歩兵	梶好太郎

明治三七、八、九	日露	盛京省段家屯	歩十二	動八功七	上等兵	歩兵	金谷好太郎
同　三七、四、三七	同	盛京省鳳凰城兵站病院	同	同	一等卒	同	山本國一
同　三七、九、二	同	青泥窪兵站病院ニテ	同	同	同	同	英吉次
同　三七、二、二六	同	東雞冠山	同	同	同	同	香西佐太郎
同　三七、七、三七	同	盛京省老座山	同	丸龜後備聯隊	二等卒	同	石田忠次
同　三七、八、三	同	首山堡	同	同	—	同	佐々木春次
同　三七、三、三五	同	盛京省龍頭定	砲十一	—	—	砲兵	唐渡彌吉

三　各戰役出征者調

職役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	谷口長太郎	日露役出征
同	同	同	勳七	同	元木鹿次	同
同	同	同	勳八	同	高岸冨次	同
同	同	同	同	同	英音次	
同	上等兵	近衛歩兵四	同	同	池尻重代吉	日露役出征
同	一等卒	同	同	同	太田伊吉	同
同	上等兵	近衛歩兵三	同	同	横井利吉	同
同	一等卒	歩兵十二	同	同	佐藤榮吉	同
同	同	同	同	同	舛形兼太郎	同
同	上等兵	同	勳七功七	同	高岸松次	同
同	一等卒	同	勳七	同	宮西嘉次郎	同
同	一等卒	歩兵十二	同	同	佐藤榮吉	同
同	同	同	勳七	同	舛形兼太郎	同
同	伍長	野戰砲兵五	勳八	砲兵	佐藤彌次郎	同
日露	少佐	濱田聯隊區司令部付	勳四	歩兵	里見善七郎	
同	伍長	砲兵十一	勳八	砲兵	佐藤彌次郎	
同	同	歩兵十二	勳七	歩兵	別枝音吉	
同	同	歩兵四十三	勳八	同	田中常七	
同	一等卒	歩兵十二	—	同	谷口長太郎	
同	同	同	勳八	同	元木鹿次	
同	上等兵	同	同	同	高岸冨次	
同	一等卒	同	同	同	池尻重代吉	
同	上等兵	同	同	同	横井利吉	
同	一等卒	同	同	同	太田伊吉	
同	同	同	同	同	佐藤榮吉	
同	同	同	勳七	同	舛形兼太郎	
同	上等兵	同	勳七功七	同	高岸松次	
同	一等卒	同	勳七	同	宮西嘉次郎	

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵
同	同	同	同	池西德藏
同	同	同	同	後藤梅藏
同	同	歩兵五十四	同	竹田絹次
同	同	同	同	松本榮次
同	同	歩兵十二	同	英政助
同	同	同	同	鶴見瀧次郎
同	同	同	同	赤木音吉
同	同	同	勳八	中西愛吉
同	同	同	同	新田與太郎
同	同	同	同	谷口次太郎
同	同	同	同	東原卯吉
同	同	同	勳八功七	大西喜八
同	同	同	同	福西茂
同	同	同	勳八	池井水太郎
同	同	同	同	鈴木喜三郎
同	同	同	同	大西米藏
同	同	同	同	英彌平

同	同	同	同	小西秀吉
同	同	同	同	浦川榮吉
同	同	同	同	松田磯吉
同	同	同	同	黑木茂八
同	同	同	同	海見利三郎
同	同	同	同	藤川重太郎
同	同	同	同	岡崎佐平次
同	同	同	同	竹田喜代次
同	同	同	同	藤田彦一
上等兵	同	同	同	河野長太郎
二等卒	同	同	同	淺田米太郎
一等卒	同	同	勳八	大前三郎
同	同	同	同	松村外平
二等卒	同	同	同	倉敷瀧次
一等卒	工兵十一	混成第十一工兵旅團獨立工隊	勳八	小川辰次
同	工兵十一	同	同	窪田耕次
同	同	同	勳八功七	唐渡太郎
同	同	同	勳八	同

日露	一等卒	工兵十一	動八	工兵	太田恒太郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	佐々木佐八
同	同	同	同	同	岡崎長次郎
同	同	第十二師團第七補助輸卒	動八	同	英林吉
同	同	第十一師團彈藥大隊	同	同	松本岩吉
同	同	輜重兵十一	同	同	和木太助
同	同	同	同	同	梶松太郎
同	同	歩兵十二	同	同	後藤吉藏
同	一等卒	第十四師團工兵大隊	同	同	增井喜一
同	輸卒	第十二師團第六補助輸隊	同	同	川口善五郎
同	同	第十二師團第十二補助輸隊	同	同	野込千代吉
同	同	第十六師團第二十三聯隊	同	砲兵	武内壽
同	同	輜重兵十一	動八	輜重兵	藤井恒太郎
同	同	同	同	同	清川藤五郎
同	同	同	同	同	川西八重吉
同	同	同	同	同	豊嶋秀千代
同	同	同	同	同	十河岩太郎

同	同	輜重兵十一	動八	同	高木長五郎
同	同	同	同	同	森乙吉
同	同	同	動八	同	香西喜代次
同	同	同	同	同	山口長太郎
同	同	同	同	同	藤村茂吉
同	同	同	同	同	山上善吉
同	同	同	同	同	大西久吉
同	同	鐵道班付	同	同	金谷彌太郎
同	同	第十九補助輸卒隊	同	同	有濱重太郎
同	同	輜重兵十一	動八	同	森米太郎
同	同	第十一師團彈藥大隊	同	同	西谷清八
同	上等兵	同	同	歩兵	大川關太郎
同	同	同	同	憲兵	永井傳
同	一等兵曹	軍艦春日	動八功七	機關兵	中西俊次
同	同	同	同	騎兵	松本松次
同	伍長	歩兵十二	動七	歩兵	久保清象
同	一等卒	同	動八	同	佐々木春次

同	日露	伍長	歩兵十二	勳八功七	歩兵	梶好太郎
同	一等卒	同	同	同	同	山本國一
同	上等兵	同	同	同	同	香西佐太郎
同	一等卒	同	同	同	同	金谷幸次郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	同	輜重兵	村上音松
同	同	砲兵十一	同	勳八	砲兵	唐渡彌吉
同	軍曹	歩兵四十三	勳七	同	同	加藤虎吉
同	同	同	同	同	同	森德次
同	二等卒	歩兵四十四	同	同	同	吉田節次
同	一等卒	歩兵十二	同	同	歩兵	森久吉
同	軍曹	混成四十三聯隊第	勳七	同	歩兵	大西吉太郎
同	曹	歩兵十二	同	同	同	片岡善七
同	少尉	同	勳五	同	同	川股千代次
同	上等兵	同	勳八	同	同	柏原一男

同	同	浦川義夫	同	同	柏原末吉
同	同	小西忠美	同	同	横井賢太郎
同	同	高木君臣	同	同	松川政信
同	同	十河春男	同	同	安脇安太郎
同	同	石田茂	勳八	同	大西彰
同	同	英敬一	輜重兵	同	植松小太郎
同	上等兵	輜重兵十一	砲兵	同	宮西源太郎
同	同	廣島電信第二聯隊	工兵	勳八	岸吉雄
同	同	山砲兵十一	砲兵	同	鈴木清藏
同	同	歩兵十二	同	勳八	中西普
同	同	軍艦羽黒	同	同	植本市太郎

檀紙村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支事變		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
不詳	不詳	不詳	不詳	一二	二	六七	一〇	—	—	一八	—	九六	一二

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功	階級	兵種	氏名
明治三七、七、二七	日露	大白山	歩十二	功七	伍長	歩兵	香川藤次郎
同 三七、一〇、三〇	同	東雞冠山	同	同	同	同	田中松太郎
同 三八、一、二八	同	東雞冠山北砲臺	同	賜金	同	同	芦原米次
同 三七、一〇、一四	同	三塊石山字子長嶺	同	同	上等兵	同	岡善吉
同 三七、八、二四	同	東雞冠山西砲臺	同	勳八功七	同	工兵	東原梅吉
同 三七、七、二七	同	清國老座山	同	功七	一等卒	歩兵	堀部茂八
同 三八、三、二	同	清國孤家子	同	—	一等卒	歩兵	香西長七
同 三八、三、三	日露	旅順口外	佐世保	勳八功七	三等水兵	水兵	玉井嘉平
同 三七、一〇、九	同	安東縣	十一師團	勳八	輸卒	輜重兵	植原菊太郎
同 三七、一〇、三五	同	不明	同	—	同	同	松本與市
同 三六、八、一四	日清	松山行軍	歩十二	—	二等卒	歩兵	松原正章
大正七、一〇、二	日露	呂床烏馬尼剌	佐世保	勳六	佐世保	一等兵曹	寺西繁太郎

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	附屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	—	—	正八勳八	歩兵	梨岡南壽太郎	
同	—	—	—	—	杉野助次	
同	—	—	—	—	山本元造	
同	—	—	—	—	宮西與三次	

同	日清		大島喜代次
同			大島早太郎
同			高橋駒吉
同			河西豊次
同			河野安次
同			河村民次
同			東原梅吉
同	日露	正八勳六	梨岡南壽太郎
同		勳八	植原米次
同			久利新太郎
同			柾木傳吉
同		勳八功七	山西武平
同		勳八	山下茂一郎
同		勳七	松平好太郎
同			杉野太次郎
同		勳八	吉本與吉
同			平田利吉

同			杉野常次郎
同			山本喜八
同		回	河西春松
同		勳八功七	杉野繁太郎
同		勳八	吉田彌太郎
同			宮本貞七
同			中村壽太郎
同			犬上岩太郎
同			田中誠太郎
同			石原岩太郎
同			杉野長太郎
同		砲兵	倉岡市之蕊
同		勳七	多田雪次
同		輜重兵	四宮元吉
同		勳八	中村與太郎
同		勳七	井上次平
同		勳八	中山庄太郎

同	日露輸卒	動八	輜重兵	上原惣太郎
同	同	同	同	工藤庄次郎
同	同	同	同	倉岡米三郎
同	同	同	同	市原久吉
同	同	動七	衛生兵	河西豊太郎
同	同	動八	計理兵	西井半平
同	同	同	歩兵	中井亀太郎
同	同	同	同	松村悦次
同	同	同	同	牛田宇太郎
同	同	同	同	川端三次郎
同	同	動八	同	鵜川安太郎
同	同	同	同	香川笹一
同	同	同	同	植原松蔵
同	同	同	同	久利駒之助
同	同	同	同	大嶋芳太郎
同	同	同	同	山下達仲
同	同	同	同	原清太郎

同	同	動八	同	神本茂市
同	輸卒	同	同	田井秋次
同	同	同	同	芦原稔
同	同	同	同	松井岩太郎
同	同	同	輜重兵	木村與四郎
同	同	同	同	四宮岩太郎
同	同	同	同	田井春次
同	同	動八	同	河西近次
同	同	同	同	岡崎芳太郎
同	同	同	同	川田千太郎
同	同	同	同	川西唯次
同	同	同	同	高橋良徳
同	同	同	同	山本秀助
同	同	同	同	河西與次郎
同	同	動八	同	富山茂吉
同	同	同	同	芦本藤市
同	同	動八	同	安部元吉

日露役	輸卒	勳八	幅重兵	金倉庄太郎
同	同	同	同	河田元三郎
同	同	同	同	櫻又彌太郎
同	同	同	同	谷本富次
同	同	同	同	岡九八
同	同	同	同	寺西千二
日支	三等軍醫	軍醫	軍醫	河西源吉
同	一等看護兵	衞生兵	同	岡久太郎
同	補助看護兵	同	同	中川竹夫
同	伍長	山砲兵	同	櫻又稔
同	特務兵	幅重兵	同	岡崎武夫
同	一等兵	歩兵	同	木下高義
同	上等兵	同	同	武下繁一
同	同	同	同	松井永三郎
同	同	同	同	市原義明
同	一等兵	同	同	西井正義
同	同	同	同	田井榮

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
藤井日日	川地實	河西千太郎	太田菊太郎	松井寛	植村孟	寺西友一																													

備考　世界大戰不詳

圓座村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
二	一	一	病死一	一六	病死一	八一	一八	一	一	一〇	病死一	一一〇	戰死一八 病死三

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳	階級	兵種	氏名
明治三七、一〇、二	露日	—	—	勳八	二等卒	歩兵	中谷與太郎
同三七、八、二四	同	—	—	—	上等兵	工兵	井原幸太郎
同三七、一〇、三〇	同	—	—	同	二等卒	歩兵	末本房次
同三八、二、二四	同	—	—	勳八功七	一等卒	同	山本岩太郎
同三八、三、一	同	—	—	勳八	二等卒	同	末本雪太郎
同三七、一〇、一三	同	—	—	勳七	一等卒	同	瀧本久松
同三七、一〇、三〇	同	—	—	勳八功七	二等卒	同	北村好太郎
同三七、一二、六	同	—	—	勳八	一等卒	同	岡万吉
同三七、九、八	同	—	—	同	同	工兵	宮治伊平次
同三八、七、三	同	—	—	同	同	歩兵	坂井壽賀次
同三八、二、二七	同	—	—	同	同	同	白本小太郎
同三八、九、五	同	—	—	同	輸卒	輜重兵	二川八十八
同三七、八、二九	同	—	—	同	同	同	飯間鐵藏
同三八、二、二	同	—	—	同	上等兵	歩兵	間瀬絹次
同三八、三、二	同	—	—	同	一等卒	同	福家一正

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳	階級	兵種	氏名
同三八、三、二	同	—	—	—	同	同	福家茂一
同三八、二、七	同	—	—	—	上等兵	同	池内小太郎
同	同	—	—	—	一等卒	同	宮下善助
同三三、二、一、九	北清	—	—	—	二等卒	同	梶藤太郎
同三九、一〇、三一	日清	—	—	—	一等卒	同	府中利太郎
昭和八、九、一一	滿洲	—	—	勳八	三等兵曹	主計兵	松下重穗

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位勳	兵種	氏名	備考
西南	—	—	—	—	飯間庄太郎	
同	—	—	—	—	小西勘藏	不明
北清事變	二等卒	歩兵十二	勳五功六	歩兵	梶藤太郎	
日清	少尉	同	勳七	同	小橋健太郎	
同	特務曹長	歩兵五十九	勳七	同	宇喜多幸太郎	
同	軍曹	歩兵十二	勳七功七	同	久利性呼	
同	伍長	輜重兵十一	勳七	憲兵	田中象次	
同	同	憲兵十五	同	同	村主小太郎	

日清	一等卒	歩兵五十九	勳八	歩兵
同	同	同	勳七	同
同	上等兵	野砲兵十一	同	砲兵
同	同	歩兵十二	同	歩兵
同	一等卒	歩兵五十九	勳八	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	上等兵	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	一等卒	—	—	—
日露	少尉	歩兵十二	勳五功六	歩兵
同	特務曹長	歩兵五十九	勳七	同
同	軍曹	歩兵十二	勳七功七	同
同	同	同	同	同
同	同	同	—	憲兵
同	一等卒	憲兵十一	勳七	同

管山虎吉	宇山小平次	乃木田四郎次	冨吉常吉	宮武鈴吉
間瀬長七	谷本元吉	太田豊吉	福井彌七	村井次平
府中利太郎	小橋健太郎	宇喜多幸太郎	河西幸三	久利性呼
遠藤市次	福家登代吉			

同	伍長	輜重兵十一	同	田中兼次
同	同	憲兵十五	同	村主小太郎
同	一等卒	歩兵五十九	勳八	管山虎吉
同	同	同	勳七	宇山小平次
同	上等兵	野砲兵十一	同	砲兵
同	同	歩兵十二	同	冨吉常吉
同	一等卒	歩兵十二	勳八	宮武鈴吉
同	同	同	同	間瀬長七
同	同	同	同	谷本元吉
同	上等兵	同	—	福井彌七
同	同	同	勳八	山口松次
同	同	同	同	藤田作次
同	同	工兵十一	勳八功七	柴田元助
同	上等兵	歩兵十二	同	小西喜代次
同	一等卒	同	勳七	鵜川彌太郎

日露	上等兵	歩兵十二	勲八	歩兵	坂井與七
同	一等卒	同	同	同	芝口格太郎
同	同	工兵十一	同	工兵	山崎龜太郎
同	同	歩兵十二	同	歩兵	加藤文助
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	御厩愛次
同	同	歩兵十二	同	歩兵	宇山磯次
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	村主岩太郎
同	同	歩兵十二	同	歩兵	田山彦次郎
同	二等卒	同	同	同	村井彌平
同	一等卒	工兵十一	勲八功七	工兵	竹本吉太郎
同	伍長	同	勲八	同	佐々木吉太郎
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	堀上久米次
同	同	同	同	同	福井正一
同	同	同	同	同	細川玄五郎
同	同	同	勲八功七	同	山花松次
同	同	同	勲八	同	右川忠次郎
同	同	同	同	同	渡邊正三郎

同	同	同	同	同	中村豊次
同	同	同	同	同	谷川小次郎
同	同	同	同	同	藤谷由太郎
同	同	同	同	同	發知通雄
同	同	歩兵四十四	同	同	乃村龍澄
同	同	歩兵四十三	同	同	谷本雪次
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	植松清吉
同	同	工兵十一	同	工兵	吉田久米次
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	西原喜太郎
同	輸卒	工兵十一	同	輜重兵	熊本千八
同	同	野砲兵十一	同	砲兵	鵜川市太郎
同	同	同	同	同	大坪鶴次
同	同	輜重兵十一	同	輜重兵	原田元八
同	同	野砲兵十一	同	同	高木鶴之助
同	同	同	同	同	藤島虎次
同	同	同	同	同	久利綱次
同	同	歩兵十二	同	同	小倉伊平次

日露輸卒	輜重兵十一	勳八	輜重兵	末本冨次
同	同	同	同	安倍万太郎
同	同	同	同	河野與市
同	同	同	同	久間藤三郎
同	同	同	同	久利重助
同	同	同	同	片岡太平
同	同	同	同	小比賀榮吉
同	第四補輸隊	同	同	森田熊太郎
同	同	同	同	鵜川新太郎
同	步兵十二	同	同	溝淵喜三郎
同	第四補輸隊	同	同	峰須賀直吉
同	第九補輸隊	同	同	太山新吉
同	第七補輸隊	勳八	同	横井平次
同	同	同	同	太田與太郎
同	第三補輸隊	同	同	因藤市太郎
同	同	同	同	山崎長太郎
同	同	同	同	橋本勝次郎
同	同	同	同	安田清吉

同	同	勳八	同	藤岡篤太郎
同	第二補輸隊	勳八	同	末本虎藏
同	一等卒	勳八	步兵	段原繁次
同	步兵十二	同	同	岡彌太郎
同	同	同	同	柴口柳太郎
同	同	同	同	村主直太郎
特務曹長	工兵十一	勳六功六	工兵	藤田辰次
日支	特務兵	同	輜重兵	小谷茂
同	輜重兵十一	同	同	福井德次
同	同	同	同	末本繁雄
同	步兵十二	同	同	佐々木傳惠
同	上等兵	同	步兵	池内利八
同	師團通	同	同	松下重穗
同	三等主計兵曹	同	海軍	久保一正
同	海軍	同	海軍	廣瀨只一
同	砲兵十一	勳八	砲兵	森岡忠太
同	一等兵	同	步兵	安田勘四郎
同	三等主計兵曹	勳六	步兵	廣瀨只一
同	特務曹長	勳八	同	安田勘四郎

一　宮村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
不明	不明	不明	不明	五	二	一〇一	二三	一	一	一五	二	一三一	二六

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治二八、七、一九	日清	清國大孤山	歩十二	—	上等兵	歩兵	谷本虎次
同　二八、三、三一	同	朝鮮竜川	同	—	同	同	阿賀文五郎
同　三七、八、八	日露	旅順段家屯	同	動八	同	同	高木專次
同　三七、八、三一	同	東雞冠山	同	—	一等卒	同	中尾梅太郎
同　三七、八、二六	同	旅順定立病院	同	動八	同	同	片岡三平
同　三七、九、三	同	遼陽停車場附近	同	—	同	同	岡田彌吉
同　三七、八、三	同	東雞冠山附近	同	動八	同	同	末澤村次
同　三七、八、二五	同	旅順火石嶺子	佐世保台南丸	同	二等水兵	水兵	佐々木藤市
同　三七、一〇、一九	同	清國青泥窪兵站病院病死	歩十二	同	上等兵	歩兵	滿岡愛次
同　三七、一〇、二〇	同	東雞冠山	同	同	同	同	坂井沖次
同　三七、一〇、三一	同	同	同	同	一等卒	同	前田熊太郎
同　三八、一、一八	同	關原兵站病院ニテ病死	同	同	同	同	谷口善次
同　三八、三、四	同	清國サンドー高地	同	—	二等卒	同	一宮格太郎
同　三八、九、一六	同	四寨子	砲十一	動八	輜卒	砲兵	宮武近次
同　三八、一一、一九	同	遼陽兵站病院ニテ病死	同	—	二等卒	同	山田正誠
昭和六、二	日支	清國婁塘鎮	歩十二	動八	上等兵	歩兵	坂井好吉
同　七、六	同	大連ニテ服務中	—	—	一等水兵	水兵	一宮正武
明治三七、一〇、三〇	日露	東雞冠山	歩十二	動八	上等兵	歩兵	岩佐兼次
同　三七、一〇、一〇	同	同	同	同	一等卒	同	河瀬千太郎
同　三八、三、七	同	馬群丹東方	歩四十三	同	上等兵	同	佐々木利吉
同　三八、三、三	同	超家甸子	歩十二	同	一等卒	同	石井茂太郎
同　三八、二、二六	同	同	同	同	二等卒	同	原淵禮造

佛生山町

一　出征軍人數並戰死者數調

西南役		日清役		北清日露役		世界大戰		日支事變		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	—	二三	一	五	—	一一五	一三	—	—	二二	一
										一六六	一三

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治二八、六、三	日清	清國大孤山ニテ發病自宅ニ於テ病死ス	歩十二	—	二等卒	歩兵	中條熊太郎
同　三七、五、一五	日露	清國山東角	吳海兵團	勳八	一等機關兵	機關兵	河地榮次郎
同　三七、七、二六	同	旅順老座山	歩十二	勳八功七	上等兵	歩兵	香西新太
同　三七、七、二七	同	旅順大白山	同	同	同	同	十河弓次
同　三七、八、三	同	旅順、東雞冠山	同	勳八	一等卒	同	佐々木明善
同　三七、一〇、一三	同	東台東北方高地	同	同	同	同	土居松太郎
同　三七、一〇、三〇	同	旅順、東雞冠山	同	勳八功七	伍長	同	赤松榮吉
同　三八、三、四	同	清國盛京省沙木屯ニ於テ病死	歩四十三	正八勳六	三等軍醫	軍醫	藤澤義夫
同　三八、三、七	同	救兵台	歩十二	勳八功七	伍長	歩兵	高畑岩吉
同　三八、四、八	同	撫順病院	同	—	同	同	十河市太郎
同　三七、二、二六	同	東雞冠山砲台下	同	勳八	一等卒	同	白井好太郎
同　三八、二、二六	同	西雞冠山ニテ負傷自宅ニ於テ病死	同	—	二等卒	同	坂東小次郎
同　三八、四、三	同	鎮嶺ニテ脚氣病ニカヽリ廣島豫備病院病死	戰地陸軍建築部	—	大丁	軍役夫	谷本太吉

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
西南	—	近衛歩兵二	勳八	歩兵	宮武宇平	
日清	軍曹	歩兵十二	同	同	國方幾次郎	
同	上等兵	輜重兵五	同	輜重兵	中條伊三郎	
同	一等卒	歩兵十二	—	歩兵	坂田龜之助	
同	上等兵	同	—	同	河野信行	
同	一等卒	同	—	同	山下九次郎	
同	同	同	—	同	喜多平太郎	
同	同	同	—	同	河地善吉	

日清	輸卒	歩兵	十二		高木專吉
同	一等卒	砲兵	五	勳八	大高辰次
同	輸卒	輜重兵	五		高木恒吉
同	上等兵	歩兵	十二		野上縫次
同	一等卒	同			片岡慶次
同		騎兵	五	勳八	土居直三郎
同		同			多田勝次
同		同			酒井薫
同	上等兵	歩兵	十二		向井友次
同		同			三宅辨夫
同		同		勳八	湊安次郎
同		同			鎌楊恒次郎
同	一等卒	同			大山彌次郎
同		同			小松恒吉
同	二等卒	同			溝淵李次
同	給仕	吉野艦			高木恒吉
北清事變	輸卒	輜重兵	十一	勳八	輜重兵

同	一等卒				十河熊太郎
同	上等兵	歩兵	十二	勳八	青木嘉四郎
同				同	坂田龜之助
同				同	向井友次
同				同	永井清太郎
日露	一等卒	同		同	安毛梅吉
同	同			勳八功七	十河弓次
同	上等兵	同		勳八	溝淵米吉
同	一等卒	同		勳八功七	高畑岩吉
同	伍長	同		勳八	宇川喜太郎
同	一等卒	同		同	泉秋次
同		同		勳八功七	向井茂吉
同		同		同	三好彌平次
同		同		勳八	淺井恒次
同		同		同	佐々木明善
同	三等軍醫	歩兵	四十三	正八勳六	藤澤義夫
同					增田磯太郎

日露	一等卒	砲兵十一	動八	砲兵	岩部恒次
同	同	同	同	同	中村格太郎
同	上等兵	輜重兵十一	同	輜重兵	山口清吉
同	—	—	—	—	河西房吉
同	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	大高孫市
同	同	同	同	同	渡邊繁太郎
同	—	—	—	—	吉田其七
同	上等兵	歩兵十二	動八	歩兵	猪熊虎三
同	—	—	—	—	尾形康親
同	—	—	—	—	佐藤嘉市
同	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	溝淵茂吉
同	—	—	—	—	吉田惣太郎
同	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	水野留次
同	—	—	—	—	東原幸助
同	同	同	同	同	原田彌次郎
同	中尉	歩兵十二	動六功五	歩兵	中條秀一
同	一等卒	同	動八	同	岡田秋次

同	同	歩兵四十三	同	三好品吉
同	上等兵	歩兵十二	動七	坂田龜之助
同	同	同	同	向井友次
同	同	同	動八功七	香西新太
同	伍長	同	動八	松下恒次
同	同	同	動七	太田秀次郎
同	同	同	動八功七	赤松榮吉
同	一等卒	砲兵十一	動八	砲兵	十河善平
同	同	同	同	同	十河熊太郎
同	軍曹	同	動七	同	德永彦太郎
同	輸卒	十一師團	動八	輜重兵	高木恒吉
同	同	歩兵十二	同	同	舟岡儀七
同	上等兵	同	動八功七	歩兵	樋口嘉太郎
同	一等卒	同	動八	同	大山彌次郎
同	同	同	動八功七	同	野口清太郎
同	上等兵	同	動八	同	河地善吉
同	一等卒	同	動八功七	同	多田勝次

日露	上等兵	歩兵十二	勲八	歩兵	青木嘉市
同	一等卒	騎兵十一	勲七	騎兵	土居直三郎
同	同	第十一師團	勲八	砲兵	大高辰次
同	輸卒	同	同	輜重兵	高木傳吉
同	―	―	―	―	片山利三郎
同	―	―	―	―	鎌楊恒次郎
同	伍長	第三師團	勲七	輜重兵	中條伊三郎
同	―	―	―	―	小松恒吉
同	一等卒	歩兵十二	勲八	歩兵	土居松太郎
同	二等卒	同	―	同	坂東小次郎
同	一等卒	工兵十一	勲八	工兵	二川久太郎
同	同	同	同	同	水野只次
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	廣瀬勝次
同	同	同	同	同	高橋豊助
同	同	同	同	同	上原平次
同	同	同	同	同	黒田侶七
同	同	同	同	同	川筋常次

同	同	同	同	同	阿部安平
同	同	同	同	同	岡田儀平
同	同	同	同	同	川田嘉藤次
同	同	同	同	同	川崎與市
同	同	同	―	同	吉川嘉太郎
同	同	同	―	同	河西喜四郎
同	同	同	勲八	同	十河爲安
同	一等卒	歩兵六十二	同	同	福井久米次
同	同	歩兵十二	同	同	佐藤雪太郎
同	同	同	同	同	白川政七
同	同	同	同	同	多田庄市
同	同	同	同	同	川北惣吉
同	輸卒	第十一師團	同	輜重兵	川南虎三郎
同	一等卒	歩兵四十三	同	歩兵	増田庄平
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	蓮井吉太郎
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	鵜川芳太郎
同	同	歩兵四十三	同	同	辻仁平次

日露	二等卒	工兵 十一	動八	工兵	猪熊市太郎
同	一等卒	同	同	歩兵	箕田茂吉
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	藤澤芳太郎
同	同	同	同	同	松尾三木次
同	同	同	同	同	山本藤吉
同	同	同	同	同	高橋又次郎
同	同	同	同	同	藤本卯吉
同	同	同	同	同	上原磯八
同	二等卒	歩兵 十二	同	歩兵	前田愛助
同	一等卒	同	同	同	安藤芳太郎
同	同	同	同	同	松下莊吉
同	一等卒	歩兵 十二	動八	歩兵	多田豊次郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	大西幸太郎
同	同	同	同	同	谷本辰次
同	同	同	同	同	増田森次
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	十河恒三郎

同	一等卒	歩兵 十二	同	歩兵	西岡豊吉
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	十河猪三郎
同	同	同	同	同	三原勘平
同	同	同	同	同	三好理三太
同					馬場與平
同	上等兵	第十一師團	同	歩兵	野上繼次
同	一等卒	同	同	同	湊安次郎
同	同	歩兵 十二	動八	同	増田芳太郎
同	同	同	同	同	河西政市
同	同	同	同	同	濱口万吉
同	輸卒	第十一師團	同	輜重兵	大西芳助
同	同	同	同	同	片松乙吉
同	一等機關兵	吳海兵團	同	海軍	河地榮次郎
同				同	中村文造
同	特務少尉		同	同	福家芳太郎
同	三等兵曹		同	同	福本富次
同				同	宇喜多茂

上海事變	特務兵	輜重兵十一	動八	輜重兵	豐島久明
同	伍長	同	同	步兵	高木忠次郎
同	一等兵	同	同	同	中西忠義
同	曹長	騎兵十一	動七	騎兵	村尾庄市
同	上等兵	步兵十二	一	步兵	松下正義
同	少尉	同	一	同	溝淵正義
同	特務兵	輜重兵十一	一	輜重兵	永上數雄
同	上等兵	砲兵十一	一	砲兵	二宮鐵次
同	同	同	一	同	中井賢太郎
同	特務兵	輜重兵十一	一	輜重兵	村尾春市
同	一等兵	步兵十二	動八	步兵	植田明
同	特務兵	輜重兵十一	一	輜重兵	野口照雄
同	少尉	步兵十二	正八動六	步兵	山本尙義
同	同	同	一	同	久保茂
同	上等兵	輜重兵十一	同	輜重兵	多田才八
同	一等兵	步兵十二	一	步兵	田中龜太郎
同		同	一	同	谷本太市

多肥村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

同	左達義高	同	輜重兵	動八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	高畑義春	同	輜重兵	動八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	佐藤直市	海軍	動八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	岩佐德市	步兵	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	平澤正雄	同	動八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

西南役	北清事變	日清役	日露役	世界大戰	日支	計
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	四	三	一	一	一	一
一	一	三	七	一	一	一	一
一	一	一	三	九	一	一	一
一	一	一	一	一四	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一九	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一〇	一	一	一
一	一	一	一	一二	一	一	一

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	職役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治二八、七、三	日清	清國盛京省大孤山兵站病院ニテ病死	步兵十二	一	二等卒	步兵	酒井勝次
同　二八、七、四	同	台灣基隆病院ニテ病死	同	一	一等卒	同	畑井宇太郎

明治二八、八、七	日清	廣島豫備病院ニテ病死	歩兵十二	勳八	一	一等卒	歩兵	橋本和吉	
同 二八、三、三	日露	清國盛京省後山道崗子附近ニテ戰死ス	同	同	同	同	同	香西藤四郎	
同 二八、八、二	同	同 東雞冠山ニテ戰死ス	同	同	同	同	同	松原万吉	
同 三七、二、二六	同	同 望台北麓ニテ戰死ス	同	同	同	同	同	竹本松次	
同 二七、八、二九	同	同鳳凰城兵站病院ニテ戰死ス	幅重兵十一	同	輸	卒	幅重兵	大島武平次	
同 三七、三、八	同	廣島豫備病院ニテ病死	同	同	同	同	同	久我房次	
同 三七、一〇、一四	同	東雞冠山ニテ戰死ス	歩兵十二	同	一等卒	歩兵	松本次太郎		
同 二八、一、六	同	鳳凰城兵站病院ニテ病死	幅重兵十一	同	輸	卒	幅重兵	川内貞吉	
同 三七、八、八	同	大孤山ニテ戰死ス	歩兵十二	功七	曹	長	歩兵	永井藤吉	
同 三七、八、二六	同	同 南草溝ニテ戰死	同	勳八	一等卒	騎兵	香西又七		
同 四、五、五	同	千葉縣衛戍病院ニテ病死	同	—	上等兵	歩兵	谷本忠一		
同 三七、七、二七	同	同 老座山ニテ戰死ス	同	—	同	同	香西新太		
同 三七、一〇、一六	同	ダルニー兵站病院ニテ病死	同	—	二等卒	同	宮本重吉		

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	二等卒	歩兵十二	—	歩兵	酒井時次	
日露	少尉	工兵十一	勳六功六	工兵	松原鹿藏	
同	曹長	十一師團附	勳七	騎兵	筒井一馬	
同	同	同	同	同	村上彌三郎	
同	軍曹	歩兵十二	勳七功七	歩兵	乃生喜三次	
同	伍長	同	同	同	川西長次郎	
同	同	同	勳七	同	乃生吉太郎	
同	同	工兵十一	勳七功七	工兵	細谷爲次	
同	同	歩兵十二	同	歩兵	川西渡理	
同	二等卒	臨時國民歩兵大隊	—	同	杉上八重吉	
同	一等卒	歩兵五十九	勳八	同	篠宮金次郎	
同	同	同	同	同	喜多平太郎	
同	同	同	勳七	同	白井辰次	
同	同	師團衛生隊	勳八	同	三木靜平	
同	同	歩兵十二	同	同	鶴見熊太郎	
同	同	同	同	同	高木小太郎	
同	同	同	同	同	永井勘太郎	
同	上等兵	同	同	同	酒井彌五郎	
同	一等卒	同	勳八功七	同	酒井嘉太郎	

日露	一等卒	歩兵十二	動八功七	歩兵	野間彌平次
同	上等兵	同	動八	同	岡梅太
同	一等卒	同	同	同	中野菊次
同	二等卒	同	同	同	五藤立太郎
同	二等卒	同	同	同	香西平太郎
同	一等卒	同	同	同	岩井安太郎
同	同	同	同	同	古泉雪次
同	同	同	同	同	齋藤新太郎
同	二等卒	同	同	同	佐々木音吉
同	一等卒	同	同	同	香西茂十郎
同	上等兵	砲兵十一	同	砲兵	小谷辰太郎
同	一等卒	第十四師團	同	騎兵	木村彌市
同	二等卒	第十六師團	同	同	向井崇助
同	一等卒	砲兵十一	同	同	加藤加藤次
同	輸卒	砲兵二十二	同	輜重兵	佐野岩太郎
同	一等卒	砲兵十一	同	同	神内藤五郎
同	同	輜重兵十一	同	同	田岡彌三郎
同	同	歩兵十二	同	同	村上富榮次

同	同	歩兵十二	動八	輜重兵	寺尾伊太郎
同	同	第十一師團加援隊	同	同	三木牧太郎
同	同	輜重兵十一	同	同	岡勘太郎
同	同	歩兵十二	動八	同	中山玉吉
同	同	第三補輸隊	同	同	香西熊次
同	同	同	同	同	植田直三郎
同	同	工兵補充大隊一	同	同	香西重五郎
同	同	輜重二十二	同	同	川部喜太郎
同	同	輜重十一	同	同	岡恒次
同	一等卒	工兵補充隊	同	同	吉川茂太郎
同	輸卒	十三補輸隊	同	同	宮武新造
同	同	廿一補輸隊	同	同	川西日向
同	同	第二補輸隊	同	同	植田千太郎
同	同	輜重兵十一	動八	同	木太彌次郎
同	同	第七補輸隊	同	同	小松五郎三郎
同	同	輜重兵十一	同	同	横山長太郎
同	同	第九補充隊	動八	同	植田岩吉
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	三木靜平

日露	一等卒	歩兵五十九		白井辰次
同	特務曹長	一	動八	村上永次
日獨	一等水兵	吳海兵團	動八	篠宮榮
同	伍長	歩兵二十八	同	佐々木政市
同	一等卒	歩兵十二	動八	泉川武太郎
同	同	同	同	神谷秋次
同	同	同	同	綾野吉彦
同	同	同	同	竹本安太郎
同	同	同	同	古泉平太郎
同	同	同	同	喜多長市
同	同	同	同	藤田喜平次
同	同	同	同	梶原喜代一
同	同	同	同	中村松太郎
同	同	同	同	有馬久米太郎
同	同	同	同	中惠茂
同	同	關東倉庫	同	土居清三郎
上海事變	伍長	歩兵十二	動八	佐々木章
同	一等卒	同	同	多田靜一

同	上等兵	同	同	植田竹司
同	伍長	同	同	福田專一
同	一等兵	同	同	永井清
同	同	同	動八	植松嘉市
同	上等兵	工兵十一	同	土居武男
同	一等兵	同	同	坂口章
同	特務兵	同	輜重兵	小松嘉太郎
同	一等卒	歩兵十二	歩兵	藤田喜平次
同	同	同	動八	梶原喜代一
同	同	同	同	溝淵伊三郎
同	同	同	同	有馬久米太郎
同	同	同	動八	竹本安太郎
同	上等兵	同	同	神谷秋次
同	同	同	同	土居市太郎
同	同	同	同	古泉平太郎
同	一等計手	同	動七	土居清三郎
同	伍長	同	同	佐々木政市

大野村

一　出征軍人數並ニ戰病死者調

西南役		日清役		北清事變		日露役		世界大戰		日支事變		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	—	三	一	二	—	三八	六	—	—	九	—	五三	七

二　各戰役戰病死者調

戰役年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治二八、二、二	日清	廣島病院	歩十二	—	一等卒	歩	溝淵虎次
同　三七、八、七	日露	清國盛京省大孤山	同	勳八	上等	同	岡喜作
同　三七、一〇、三〇	同	清國盛京省託頭定山病院	輜重十一	—	輸卒	輜重	田中繁次
同　三七、一二、不詳	同	不詳	歩十二	—	一等卒	歩	眞鍋伴五郎
同　三八、三、二	同	清國盛京省孤家子北方畑中	同	勳六功六	特務曹長	同	高島喜代松
同　三八、八、一〇	同	清國開原兵站病院	同	勳八	一等卒	同	安倍榮吉
				—	二等卒	同	溝淵庄吉

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
西南	不詳	廣島	—	歩兵	池内忠藏	死亡
日清、日露	一等卒	歩兵十二	勳七	同	二川伊八	
同	同	同	勳八	同	酒井久六	
北清、日露	上等兵	同	勳七功七	同	山田縫次	
同	二等卒	同	勳七	同	石田吉太郎	
日露	軍醫中尉	十一	從七勳六	軍醫	苧坂四郎	綾歌郡西分村ヨリ來ル
同	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	久保清七	香川郡川岡村ヨリ來ル
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	眞鍋安太郎	
同	一等兵	歩兵十二	同	歩兵	二川彌一郎	
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	大山澤太	
同	同	同	同	同	眞鍋岩太郎	
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	土居熊藏	
同	上等兵	騎兵十一	同	騎兵	野島伊太郎	
同	二等卒	歩兵十二	同	歩兵	四宮新太郎	北海道ニ移住ス
同	同	同	同	同	伊澤新五郎	木田郡植田村ヨリ來ル

日露	一等卒	歩兵十二	動八	歩兵	藥師浦小太郎
同	同	同	同	同	植村彌左衛門
同	上等兵	同	動八功七	同	生島梅吉
同	一等卒	同	動八	同	植村周次
同	軍曹	騎兵十一	動七	騎兵	中村熊太
同	上等兵	歩兵十二	動八	歩兵	宮脇喜助
同	一等卒	同	—	同	福井竹次
同	二等卒	同	—	同	野口房吉
同	一等卒	同	動八	同	松本喜惣次
同	二等卒	同	—	同	池田謙助
同	輸卒	輜重兵十一	—	輜重兵	松本幸一　死亡
同	少尉	歩兵十二	動六功六	歩兵	池田喜次郎
同	伍長	騎兵十一	動七功七	騎兵	二川新太郎　大阪ニ轉住
同	上等兵	歩兵十二	同	歩兵	二川恒太郎
同	二等卒	同	動八	同	三野喜助
同	同	同	同	同	池内岩太
同	同	同	動七功七	同	伊藤駒吉
同	上等兵	砲兵十一	動八	砲兵	生島孫市

同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	山本勝蔵
上海事變	一等兵曹	佐世保	同	海軍	久保傳
同	特務兵	輜重兵十一	—	輜重兵	松内信義
同	上等兵	歩兵十二	—	歩兵	生島喜雄
同	同	同	動八	同	石田政吉
同	伍長	同	動七	同	池田喜祿
同	上等兵	歩兵八十	動八	同	黑川虎雄
同	特務兵	輜重兵十一	—	輜重兵	佐野豊　吳市ニ轉住
同	一等兵	歩兵十二	—	歩兵	佐々木巖
同	同	同	—	同	新名岩太郎　居所不明

淺野村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清		日露		世界大戰		日支		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
五	一	二	一	六	二	七四	一〇	一九	—	八	—
										一一四	一四

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治一〇、四、一七	西南	長崎軍團病院	歩十二	—	—	兵卒	萬藤喜八郎
同 二六、七、一〇	日清	丸龜分營	同	勳八	一等卒	歩兵	村尾清五郎
同 二六、四、一九	同	清國鳳凰城	同	—	二等卒	同	增田熊太郎
同 二七、一〇、一六	北清	歸國途路船中	同	—	同	同	向原春太郎
同 二七、二、一	日露	廣島豫備病院	同	勳八功七	上等兵	同	高橋淺助
同 二八、四、八	同	撫順（病死）	同	同	伍長	同	十河市太郎
同 二七、二、二四	同	東雞冠山（戰死）	同	同	同	同	新尾常吉
同 二七、七、二七	同	旅順老虎山（戰死）	同	勳八	上等兵	同	藤本直太郎
同 二八、二、七	同	廣島病院	輜重兵十一	—	輸卒	輜重兵	淺井喜助
同 二七、二、二六	同	東雞冠山（戰死）	歩十二	勳八	上等兵	歩兵	松本兵次
同 二七、一〇、三一	同	旅順（病死）	同	同	一等卒	同	土居幸助
同 二八、三、二	同	五百牛帝地（戰死）	工十一	勳八功七	上等兵	工兵	武田美代次
同 二七、九、二四	同	ダルニ病院	砲十一	勳八	一等卒	砲兵	大井虎吉
同 二七、一〇、二六	同	東雞冠山（戰死）	歩十二	同	上等兵	歩兵	眞鍋伴五郎

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	谷原幸四郎	
同	上等兵	同	勳七	同	向原段次郎	
同	軍曹	—	勳八功七	砲兵	合田和市	
同	—	—	勳八	輜重兵	井手下小平次	
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	森田宇次郎	
同	同	同	同	同	赤松與八	
北清	上等兵	同	勳八功七	同	伊藤駒吉	
同	同	同	勳七	同	大塚彌太郎	
日露	同	騎兵十一	勳八	騎兵	前田和三郎	
同	一等卒	歩兵十二	同	歩兵	下村勝次	
同	同	同	同	同	中尾岩太郎	
同	—	—	—	輜重兵	三野經太郎	
同	二等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	由良勝三郎	
同	一等卒	同	同	同	井上芳太郎	
同	上等兵	同	同	同	向井彌太郎	

日露	一等卒	歩兵十二	勲八	歩兵	三好金吾
同	同	同	同	同	萬藤利吉
同	輸卒	一	同	輜重兵	土居淺次
同	二等卒	歩兵十二	同	歩兵	藤本和太郎
同	一等卒	同	同	同	岸部小太郎
同	同	同	同	同	淺井仲藏
同	同	同	同	同	平尾米太郎
同	二等卒	同	同	同	横岡才次
同	一等卒	同	同	同	漆原榮太郎
同	同	同	同	同	東原三助
同	同	同	同	同	赤松與八
同	上等兵	同	同	同	岡原富次
同	同	同	同	同	向井源太郎
同	一等卒	同	勲七功七	同	土居喜次郎
同	上等兵	同	同	同	伊藤駒吉
同	軍曹	同	同	同	平尾松次郎
同	同	同	同	同	小比賀總吉

同	上等兵	同	勲八功七	同	野間田磯八
同	同	同	同	同	中原林造
同	一等卒	工兵十一	同	工兵	片松吉次郎
同	輸卒	一	勲八	輜重兵	和田雪次郎
同	上等兵	歩兵十二	勲七	歩兵	向原段次郎
同	上等兵	同	同	同	大塚彌太郎
同	同	同	勲八	同	土居嘉五郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	鎌田善平
同	同	同	同	同	松井米吉
同	同	同	一	同	大谷茂平
同	一等卒	砲兵十一	勲八	砲兵	濤淵松次
同	輸卒	輜重兵十一	一	輜重兵	葛西嘉平
同	一等卒	歩兵十二	一	歩兵	向井和平次
同	同	同	勲八	同	岩瀬平次
同	同	同	同	同	松本茂八
同	同	同	同	同	東原徳次
同	同	同	同	同	井下佐平次

日露	一等兵	歩兵十二	勳八	輜重兵	中山助次
同	同	同	同	歩兵	大塚常七
同	同	同	同	同	土居菊次郎
同	同	同	同	同	西村榮太郎
同	同	同	同	同	川西彌次郎
同	同	同	同	同	大島榮吉
同	二等卒	輜重兵十一	同	輜重兵	植原仁市
同	軍曹	砲兵十一	勳七功七	砲兵	合田和市
同	一計	歩兵十二	勳七	主計兵	赤松義矩
同	輸卒	輜重兵十一	勳八	輜重兵	黑川留次
同	上等兵	砲兵十一	同	砲兵	平尾猪九郎
同	一等卒	歩兵十二	勳七	歩兵	松本森次
同	同	同	同	同	野間田九八
同	同	同	勳八	同	木田茂平
同	同	同	同	同	鎌田米吉
同	同	同	同	同	谷原幸四郎
同	同	同	同	同	向井好吉

世界大戰	同	同	同	森田宇次郎
同	一等卒	歩兵	勳八	輜重兵	小西新太郎
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	妹尾勝次
同	上等兵	歩兵十二	同	同	東原建次郎
同	一等卒	騎兵十一	勳八	騎兵	土居善太郎
同	同	同	同	同	井手下小平次
同	同	同	同	同	森彌太郎
同	同	同	同	同	新宮小四郎
同	同	同	同	同	山浦德次
同	同	同	—	同	三野眞一
同	同	同	—	同	增田典三郎
同	同	同	—	同	藤川與市
同	輸卒	輜重兵十一	同	輜重兵	佐藤松太郎
同	一等卒	歩兵十二	—	歩兵	吉田金次郎
同	同	同	勳八	同	十河武吉

世界大戦	伍長	歩兵十二	勲八	歩兵	川原松太郎
同	一等卒	同	同	同	中原永吉
同	上等兵	同	同	同	村尾勇雄
同	一等卒	同	同	同	谷原又一
同	同	同	同	同	井下千代次
同	上等兵	同	同	同	中原三吉
同	同	同	同	同	瀬川元八
同	同	同	同	同	野田廣一
同	同	同	同	同	太田孫助
同	伍長	同	同	同	藤澤彌三郎
同	一等卒	同	同	同	中原政一
同	上等兵	同	同	同	松本彌太郎
同	一等卒	同	同	同	上原喜太郎
同	上等兵	同	同	同	太田原久米一
同	一等卒	同	同	同	中原彌太郎
同	上等兵	同	同	同	岩瀬彌八
同	同	同	同	同	前田泉

同	一等卒	同	同	同	淺野熊太郎
日支	一等計	善計理	勲七	同	武田芳夫
同	軍曹	歩兵十二	同	同	土居利雄
同	上等兵	同	勲八	同	三原榮
同	一等兵	同	同	同	片松小三郎
同	一等機關兵	足柄	同	海軍	三野莊市
同	同	陸戦隊	同	同	葛西秀男
同	一等水兵	同本部	同	同	西川猪太郎
同	特務兵	輜重兵十一	—	輜重兵	松内虎雄

川東村

一　出征軍人數並ニ戦病死者數調

西南役		日清役		北清		日露役		世界大戦		日支		計	
出征	戦死	出征	戦死	出征	戦死	出征	戦死	出征	戦死	出征	戦死	出征	戦死
—	—	九	—	四	—	一二〇	一八	—	—	六	—	一三九	一八

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治二八、八、二三	日清	內地歸還自宅病死	步兵十二	—	一等卒	步兵	井原清平
同 二八、八、六	同	大孤山病死	同	—	上等兵	同	小比賀周藏
同 二七、一〇、九	同	朝鮮海南病死	同	—	一等卒	同	土居八百次
同 二七、一〇、二一	日露	東雞冠山戰死	同	勳八功七	軍曹	同	土居喜一
同 二七、一〇、三一	同	同	同	勳八功六	上等兵	同	池田彌三郎
同 二七、八、二五	同	同	同	—	二等卒	同	向井好太郎
同 二八、八、三	同	金城丸溺死	戰砲兵十一	—	一等卒	砲兵	山崎德次
同 二七、一一、二六	同	東雞冠山戰死	同	—	同	步兵	小林房太郎
同 二八、三、二	同	瓢家子東北ノ地	—	—	同	同	萱原長五郎
同 二八、八、一〇	同	關原兵站病院	—	—	二等卒	同	土居利一
同 二八、五、二〇	同	鐵嶺病院病死	輜重兵十一	—	輸卒	輜重兵	藤澤佐八
同 二七、七、二六	同	老店山戰死	—	—	一等卒	步兵	能組喜次郎
同 二七、九、九	同	龍頭病院病死	戰砲兵十一	—	同	砲兵	毛利榮吉
同 二七、九、一三	同	清國ダルニー兵站病院	輜重兵十一	—	輸卒	輜重兵	香西和三郎
同 二七、一二、一八	同	東雞冠山戰死	工兵十一	勳八功七	一等卒	工兵	青木勝次

同 二八、三、二四	同	鉢卷山戰死	步兵十二	—	同	步兵	清谷榮
同 二八、四、七	同	鳳凰城病院病死	輜重兵十一	—	輸卒	輜重兵	藤川善助
同 二八、九、九	同	鐵嶺病院病死	步兵十二	—	一等卒	步兵	吉田小平次
同 二八、七、八	同	槍行峪病死	陸軍部第一築城班	—	—	軍屬	松下林藏
同 二七、八、三一	同	東雞冠山戰死	步兵十二	勳八	上等兵	步兵	高畑忠藏
同 二七、八、一四	同	老座山負傷博愛丸ニテ病死	同	—	一等卒	同	藤澤松太郎
大正二五、八、二	同	高知縣ニテ溺死	—	—	三等水兵	海軍	赤松豈一

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	一等卒	步兵十二	—	步兵	小原善藏	
同	同	同	勳八功七	同	一小路喜代次	
同	同	同	勳八	同	森和平次	
同	同	同	勳七	同	細井嘉藤次	
同	同	同	勳八	同	小嶋彌次郎	
同	同	同	同	砲兵	東野宇太郎	
同	同	同	同	步兵	小原喜平次	

北清	上等兵	歩兵十二	勲七功七	歩兵	杉山藤五郎
同	同	同	勲八	同	藤本小平次
同	同	—	勲七功七	同	中村長蔵
同	同	—	勲七功六	同	池田彌三郎
日露	二等計	歩兵十二	勲七	主計兵	中村和七
同	伍長	衛生隊	勲八	歩兵	土居八百蔵
同	特務曹長	歩兵四十三	勲六功七	同	阿賀直三郎
同	一等卒	歩兵五十九	勲八	同	眞鍋儀三郎
同	同	同	同	同	能祖茂太郎
同	同	同	同	同	森和平次
同	同	歩兵十二	勲八功七	同	一小路喜代次
同	同	同	勲八	同	小島彌次郎
同	同	同	勲七	同	細井嘉藤次
同	上等兵	同	勲八	同	赤松藤五郎
同	一等卒	歩兵五十九	同	同	宮本喜次郎
同	同	歩兵四十三	同	同	土居關太郎
同	同	同	同	同	赤松藤次

同	同	同	同	歩兵	小比賀八百次
同	同	歩兵十二	同	同	白井勘太郎
同	同	同	同	同	白井宇七
同	上等兵	同	勲七功七	同	杉山藤五郎
同	同	同	同	同	中村長蔵
同	同	同	勲七	同	藤本小平次
同	同	同	勲八功七	同	赤松茂太郎
同	同	歩兵四十三	勲八	同	能祖關次
同	一等卒	歩兵五十四	同	同	毛利喜太郎
同	同	同	同	同	向井熊吉
同	上等兵	同	同	同	毛利組次
同	同	同	同	同	杉山九左衛門
同	同	同	同	同	土居平一
同	一等卒	歩兵十二	同	同	萱原松太郎
同	上等兵	同	同	同	古市八百助
同	同	同	勲八功七	同	馬場彌市
同	同	同	同	同	矢嶋喜八郎

日露	一等卒	歩兵十二	勳八功七	歩兵	中條財吉
同	同	同	勳八	同	松下利三郎
同	同	同	同	同	藤澤與次郎
同	同	同	同	同	釜野雪次
同	同	同	同	同	大西富松
同	同	同	同	同	龜山茂助
同	同	同	同	同	竹内喜惣次
同	同	同	同	同	杉山初次郎
同	同	同	同	同	赤松綱次
同	同	同	同	同	金澤小次郎
同	同	同	同	同	大西伊三郎
同	同	同	同	同	末佐五平
同	同	同	勳八功七	同	赤松才吉
同	二等卒	歩兵十二	—	同	武田岩吉
同	同	同	勳八	同	池田又四郎
同	同	同	—	同	谷原重吉
同	一等卒	同	勳八	同	丸田千助

同	同	歩兵四十四	勳八	毛利虎太郎
同	同	同	同	渡邊助七
同	同	同	同	岡千代次
同	同	歩兵十二	同	小比賀龜市
同	同	同	同	釜野末吉
同	同	同	同	能祖勘助
同	同	同	同	伊藤甚一
同	同	騎兵十一	—	中村卯太郎
同	同	同	勳八	小嶋甚八
同	同	混成十一旅團	勳七	黑川利平
同	同	彈藥犬隊	勳八	東野宇太郎
同	同	同	同	廣瀨三七
同	同	砲兵十一	同	小笠原八百次
同	同	工兵十一	—	谷德次
同	上等兵	二輜重監隊	勳八	輜重兵	池田新平
同	同	二野戰病院	同	前田忠作
同	一等卒	輜重兵十四	同	毛利宇八

日露	輸卒	歩兵 十二	動八	輜重兵	竹内絹次
同	同	同	同	同	池浦才助
同	同	第一糧食	同	同	吉岡林五郎
同	同	十一補輸隊			赤松春次
同	同	五補輸隊	一	同	蓮井縫次
同	同	二補輸隊	一	同	能祖八百助
同	同	彈藥大隊第三砲兵縦列		同	植田傳三郎
同	同	六補輸隊	動八	同	谷次郎吉
同	同	同	同	同	中西和市
同	同	七補輸隊	同	同	藤澤繁太郎
同	同	六補輸隊	同	同	赤松鶴次
同	同	同	同	同	有馬彌八
同	同	五補輸隊	同	同	菅原忠次
同	同	二補輸隊	一	同	左達長市
同	同	十一補輸隊	一	同	緒方達吉
同	同	四補輸隊	動八	同	向井藤市
同	同	騎兵 十一	一	同	鎌野茂次郎

同	同	十四補輸隊	一	同	吉田仙助
同	同	五補輸隊	動八	同	多田彌市
同	同	六補輸隊	一	同	池浦小市
同	同	三補輸隊	動八	同	松下彌八
同	同	五補輸隊	同	同	井原榮證
同	同	同	同	同	赤松縫次
同	同	九補輸隊	同	同	金澤茂八
同	同	五補輸隊	同	同	田中佐太郎
同	同	三補輸隊	同	同	武下太次郎
同	同	二補輸隊	一	同	藤澤宇太郎
同	同	同	動八	同	大西權平
同	同	二十補輸隊	一	同	伊澤絹次
同	同	十二補輸隊	動八	同	中條甚七
同	同	二補輸隊	一	同	豐嶋常吉
同	同	同	動八	同	齋藤和一
同	一等卒	歩兵 十二	同	歩兵	溝淵佐吉
同	輸卒	輜重兵十一	一	輜重兵	藤川傳吉

同	日露	輸卒	歩兵十二	動	一
同	同	一	同	八	同
同	同	一等卒	歩兵四十三	同	同
同	同	同	歩兵十二	動八功七	同
同	同	同	同	動八	同
同	同	一	一	一	軍役夫
同	同	一	一	一	同
同	上海事變	伍長	歩兵十二	動八	歩兵
同	同	一等兵	同	一	同
同	同	上等兵	同	一	同
同	同	一等兵	同	一	同
同	同	特務兵	同	一	輜重兵
同	同	上等看護長	軍醫部	一	看護兵
同	同	一等兵	佐世保	一	水兵
同	同	伍長	歩兵十二	一	歩兵

淵田宇八	大西富松	岡建吉	谷金吾	赤松貞尾	林原小太郎
能祖、喜助	能祖松太郎	小比賀武夫	楠井一	藤澤正夫	赤松貞雄
二川巧	武田源一	竹内虎三郎	細井治三郎	池浦信一	

同	一等兵	機關銃隊	一	歩兵	龜山彦四郎
同	三等水兵	軍艦霧島	一	水兵	北山正義
同	二等水兵	同比良	一	同	赤松繁一
同	一等兵	病院藥局	一	看護兵	相馬正夫
同	少尉	歩兵十二	一	歩兵	森圭藏
同	特務兵	師團司令部	一	輜重兵	植松信一
同	上等兵	歩兵十二	一	看護兵	田中肇
同	一等兵	同	一	歩兵	植松隆義
同	同	同	一	同	三好正雄
同	同	同	一	同	中村秋義
同	一	同	一	同	安部義明
同	上等兵	滿洲軍	動八	同	佐達繁義

由佐村

一　出征軍人數並ニ戰死者數調

西南役		北清事變		日清役		日露役		世界大戰		日支		計	
出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死	出征	戰死
一	一	二	—	九	—	一〇四	一一	—	—	一八	—	一三四	一二

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位勳功	階級	兵種	氏名
明治一〇、三、三	西南役	熊本縣八代郡芝口村ニテ戰死	不明	—	一等卒	步兵	加藤幸作
同　三七、八、九	日露役	大孤山戰死	步兵十二	勳七	上等兵	同	谷本雪次
同　三七、二、三	同	東雞冠山ニテ負傷野戰病院ニテ死ス	同	勳八	同	同	武下彌次郎
同　三七、一〇、一四	同	關山寺戰死	同	同	一等卒	同	高島官次
同　三七、一〇、一〇	同	東雞冠山戰死	同	勳八功七	同	同	齋藤吉五郎
同　三七、一〇、三〇	同	同	同	勳八	同	同	左光仲太郎
同　三八、三、一	同	五百牛嶺戰死	同	勳八功七	同	同	岩部藤次
同	同	孤家子戰死	步十二	勳七	軍曹	同	中條龜太郎
同	同	遼陽兵站病院	同	勳八	一等卒	同	大谷宇吉
同　三八、四、六	同	鳳凰城兵站病院病死	不明	同	輸卒	輜重兵	佃與太郎
同　三七、一〇、一	同	永陵兵站病院	步十二	勳七	伍長	步兵	藤田宇八
同　三九、一〇、八	同	關東陸軍病院	—	—	二等卒	工兵	溝淵綱吉

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位勳功	兵種	氏名	備考
日清	一等卒	步兵十二	—	步兵	植松龜次郎	
同	曹長	近衛師團司令部	勳八	同	川田景久	
同	輸卒	—	—	輜重兵	渡邊繁次	
同	一等卒	步兵十二	勳八	步兵	西浦松太郎	
同	同	廣島	同	同	西浦半四郎	
同	同	同	同	砲兵	西浦彌太郎	
同	同	步兵十二	同	步兵	穴吹三吉	
同	同	同	同	同	龜田梅吉	
北清事變	同	同	同	同	稻垣久助	

日露	伍長	歩兵十二	勳八功七	歩兵
同	軍曹	同	勳七	騎兵
同	一等卒	同	勳八	砲兵
同	上等兵	同	同	歩兵
同	一等卒	同	勳七功七	同
同	輸卒	同	勳八	砲兵
同	伍長	同	勳七	歩兵
同	一等卒	同	勳八	砲兵
同	輸卒	同	勳七	輜重兵
同	同	同	勳八	同
同	一等卒	同	同	騎兵
同	同	同	勳八	同
同	輸卒	同	輜重兵	同
同	同	同	勳七	同
同	一等卒	同	勳八功七	歩兵
同	上等兵	同	同	同
同	輸卒	同	勳八	工兵
同	同	同	同	輜重兵
同	一等卒	同	勳七功七	歩兵
同	輸卒	同	勳八	砲兵
同	一等卒	同	同	輜重兵
同	同	同	同	工兵
同	上等兵	同	同	輜重兵

林	又木郎	同	勳八功七	歩兵
丸岡	清茂	同	勳七	騎兵
小西	五平	同	勳八	砲兵
樽谷	来次	同	同	歩兵
樽谷	彦三郎	同	同	同
呑原	政吉	同	勳七功七	同
西浦	又五郎	同	勳八	砲兵
岡	兼三郎	同	勳七	歩兵
小西	勇三郎	同	勳八	砲兵
河田	金五	同	勳七	輜重兵
田中	米蔵	同	勳八	同
片山	助市	同	同	同
北地	太三郎	同		騎兵
横井	芳助	同	勳八	同
福家	虎吉	同		輜重兵
杉田	龜太郎	同	勳七	同
田中	助次	同	勳八	同
岡原	富次	同	同	歩兵
博谷	虎吉	同	同	同
植松	豊太郎	同	勳八功七	同
太田	小三郎	同	勳八	工兵
谷	辰次	同	同	輜重兵
中野	彌太郎	同	同	同
瀧	達三郎	同	同	歩兵
森	治五郎	同	同	同
田中	三代吉	同	勳七	輜重兵
和泉	清市	同	勳八	同
加藤	玄四郎	同		同
角谷	佐太郎	同	勳七功七	歩兵
中山	現次郎	同	勳八	砲兵
向井	藤市	同	同	輜重兵
小野坂	佐次郎	同	同	同
中川	嘉藤次	同	勳八	工兵
小西	甚助	同	同	輜重兵

同	日露	輸卒	歩兵十二	勲八	輜重兵	鎌野彌三郎
同	同	同	同	同	同	川田菊次
同	同	同	同	同	同	高木繁太郎
同	同	同	同	同	同	見藤奉助
同	同	同	同	同	同	宮武市助
同	同	同	同	同	同	菊地武良
同	同	一等卒	同	同	歩兵	加藤喜代助
同	同	同	同	同	同	十川茂太郎
同	同	伍長	同	勲七功七	砲兵	川西作平
同	同	輸卒	同	勲八	輜重兵	渡邊勘七
同	同	一等卒	同	同	砲兵	内海茂市
同	同	輸卒	同	一	輜重兵	小谷貫一
同	同	輸卒	同	勲八	同	谷新太郎
同	同	一等卒	同	同	同	淺野安太郎
同	同	同	同	同	歩兵	細井牛吾
同	同	同	同	同	工兵	吉田熊吉
同	同	同	同	勲八功七	歩兵	荒岡權四郎

同	輸卒	同	輜重兵	岸下嘉平
同	輸卒	同	勲八	渡邊嘉市
同	一等卒	同	歩兵	小比賀茂助
同	上等兵	同	同	釜野三吉
同	同	同	同	瀬尾好助
同	輸卒	同	輜重兵	佐光熊次
同	二等卒	同	歩兵	高木嘉平次
同	同	同	同	漆原嘉平
同	同	同	一	亀田菊太郎
同	一等卒	同	勲八	武田四郎次
同	輸卒	同	同	藤井智證
同	同	同	輜重兵	森幸吉
同	同	同	同	齋藤庄助
同	一等卒	同	歩兵	藤井清
同	同	同	同	中名佐市
同	同	一	砲兵	岡佐五郎
同	輸卒	一	輜重兵	田中眞吉

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵	奥田清五郎
同	同	同	同	同	植松德次
同	輸卒	同	同	輜重兵	阪井喜三郎
同	同	同	同	同	小谷忠茂
同	同	同	同	同	龜井雪次
同	同	同	—	同	太田兼次
同	同	同	—	同	石田龜太郎
同	同	同	勳八	砲兵	小川宇平
同	上等兵	同	同	歩兵	松浦次三郎
同	一等卒	同	同	同	加藤春次
同	輸卒	同	—	輜重兵	佐光三郎
同	一等卒	同	—	歩兵	佐久間巖
同	軍曹	同	勳七功七	同	三枝秀太郎
同	一等卒	同	勳八	同	藤澤松太郎
同	輸卒	同	同	輜重兵	渡邊繁次
同	上等兵	同	同	歩兵	西浦松太郎
曹長	同	同	勳七功七	同	岸上茂市

同	一等卒	同	同	杉田菊次
同	同	同	同	木村常太郎
同	三等兵曹	—	同	高木覺太郎
同	一等兵曹	—	勳七	小西庄平
同	上等兵	歩兵十二	勳八	歩兵	中野彌市
同	一等卒	同	勳八功七	同	小笠原柳助
同	同	同	勳八	—	穴吹森次
同	輸卒	同	同	輜重兵	穴吹文五郎
同	同	同	同	同	佃與太郎
同	上等兵	同	同	歩兵	武下彌次郎
同	伍長	同	勳七	同	藤田宇八
同	一等兵	同	勳八功七	同	齋藤吉五郎
同	同	同	勳八	同	左光仲太郎
同	同	同	勳八功七	同	岩部藤次
同	二等卒	同	—	工兵	溝淵綱吉
同	一等卒	同	勳八	歩兵	大谷宇吉
同	少尉	同	勳六	同	川田景久

上海事變	軍曹	歩兵十二	勳七	歩兵	中名富次
同	上等兵	十一師團	勳八	輜重兵	奥田貞次
同	同	歩兵十二	同	歩兵	細井鹿太郎
同	同	同	同	同	平澤正義
同	同	同	同	同	竹内久米次
同	一等兵	同	—	看護兵	佃宇八
同	二等兵	十一師團	—	輜重兵	高嶋榮
同	一等兵	歩兵十二	勳八	歩兵	谷本一
同	同	十一師團	同	工兵	高木實雄
同	特務兵	同	—	輜重兵	岩部義隆
同	一等兵	歩兵十二	—	歩兵	大平義一
同	上等兵	同	—	同	河田義信
同	一等水兵	佐世保	勳八	航空隊	齋藤助市
同	同	同	—	水雷兵	高木金四郎
同	—	同	—	齋藤政吉	山地貞市
同	一等水兵	—	勳八	機關兵	樽谷恒八
同	—	—	—	—	樽谷薫
同	—	—	—	—	—

感狀

寫

第十一師團野戰砲兵第十一聯隊
第十一中隊陸軍歩兵伍長　川西作平

右者馬群丹附近戰鬪ノ際砲車長トシテ有効ナル射撃ヲ施シ五百牛堂西北方高地ノ敵歩兵ヲ制壓セリ然ルニ其放列地ハ馬背ノ如キ稜線上ニ在リ加之岩石及結氷ノ爲メ加工ニ適セズ操作非常ニ困難ナリシモ戰鬪ノ情況ニ應ジ精確ナル射撃ヲ以テ能ク友軍ノ突撃ヲ奏功セシメ前後十數回敵ノ逆襲ヲ受ケシモ毎々時機ヲ失セズ之ヲ擊退シ後右翼隊ニ屬シテ救兵臺東方高地ノ敵ニ對シ近距離ニ迫リ其散兵線ヲ射撃スルヤ敵火猛烈死傷續出シ砲手僅ニ一名ニ減セシモ益々奮勵有効ノ射撃ヲ續行シ以テ友軍歩兵ノ攻撃ヲ容易ナラシメタリ其武功拔群ナリトス依テ感狀ヲ授與ス

明治三十八年四月三日

鴨綠江軍司令官　男爵　川村景明

本籍地	香川縣香川郡由佐村字岡二九六	現住地	東京市淺草區玉姫町八五
兵科階級	歩兵伍長	勳等功級	勳七等功六級
從軍戰役	明治三十七八年日露戰役	殊勳戰鬪及年月日	明治三十八年二月鴨綠江軍ニ參加シ馬群丹附近ノ戰爭ニ於テ殊勳ノ功績ヲ擧ゲ感狀ヲ授與セラル
生死ノ狀況	健在	墓碑	
現在ノ狀況	東京市會事務局員ニ奉職シアリ	參考事項	日露戰役當時ハ本籍木田郡東植田村ニアリシガ凱旋後戸籍ニ轉籍シ昭和五年二月頃東京ニ轉籍セリ

池西村

一　從軍軍人數並ニ戰病死者數調

西南役		日清役		北清事變		日露役		日獨		亞細亞事變		昭和三年支那事變		昭和六年乃至九年事變（上海）（滿洲事變）		同		計	
從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死	從軍	戰病死
—	—	三	二	一	—	△九	△三	六	—	六	—	一	—	三五	—	四	—	△一六六	△一四

備考　一、日露戰役中△印ハ軍屬ヲ示ス
　　二、本表ハ內地勤務ト雖モ從軍記章拜授ノ者ハ算入ス

二　各戰役戰病死者調

死歿年月日	戰役	戰病死歿ノ場所	所屬聯隊	位功勳	階級	兵種	氏名
明治三七、一二、五	日清	清國盛京省崔家房ニテ戰死	步兵十二	—	二等卒	步兵	岡佐次郎
同　二八、七、三	同	清國盛京省鳳凰城舍營病院ニテ病死	同	—	同	同	植田善藏
同　三七、一、五	日露	東雞冠山突擊ノ際腹部貫通銃創龍頭定立病院ニテ傷死	同	勳七功七	軍曹	同	小原金平
同　三七、一、三	同	旅順口ニテ封鎖勤務中戰死	高砂	同	三等兵曹	海軍	河西三平
同　三七、一、二六	同	東雞冠山砲台下ニテ戰死	步兵十二	勳八功七	上等兵	步兵	穴吹冨次
同　三八、八、三	同	東雞冠山砲台ニテ戰死	工兵十一	勳八	同	工兵	田中武平次
同　三七、一、二六	同	東雞冠山ニ於テ負傷衛生隊ニテ傷死	步兵十二	同	同	步兵	中條彌市
同　三七、八、二〇	同	盛京省李家屯西方高地ニテ戰死	同	勳八功七	一等卒	同	國村俊次
同　三七、九、三	同	遼陽附近戰鬪ニテ戰死	同	勳八	同	同	宮武繁太郎
同　三七、一〇、三〇	同	東雞冠山砲台下ニテ戰死	同	同	同	同	西村政吉
同　三七、二、七	同	東雞冠山附近ニテ戰死	同	同	同	同	渡邊又八
同　三七、三、二六	同	盛京省青瀧堡兵站病院ニテ病死	砲兵十一	同	二等卒	砲兵	細谷利三郎
同　三八、三、一	同	盛京省五百牛象附近ニテ戰死	步兵十二	同	同	步兵	西村平吉
同　三八、二、二六	同	病死	第二補助輸卒隊	同	輸卒	輜重兵	上原新吉
同　三八、八、一五	同	盛京省八家子舍營病院ニテ病死	獸醫部	—	馬卒	—	山田時次

三　各戰役出征者調

戰役名	階級	所屬聯隊	位功勳	兵種	氏名	備考
日清	三等兵曹	軍艦葛城	勳八	海軍	松本庄五郎	
同	一等卒	步兵十二	同	步兵	西村恒次郎	
同	同	同	同	同	藤田宇平	
同	同	同	同	同	末友房吉	
同	同	同	同	同	伊賀勝次	
同	同	同	—	同	小早川丈吉	
同	同	同	—	同	岡彙次郎	
同	同	同	勳八	同	石丸丈吉	
同	同	同	—	同	宮武繁太郎	
北清事變	輸卒	〃	—	輜重兵	田井好太郎	
同	一等卒	同	—	步兵	池田庄太郎	
日露	中尉	—	勳六	同	河西彥市	
同	二等軍醫	—	同	軍醫	大西惠隣	
同	上等兵曹	—	勳七功七	海軍	松本庄五郎	
同	曹長	步兵十二	同	步兵	植田次平	

同	一等兵曹	工兵七	勳七	工兵	田中忠次郎	
同	一等兵曹	—	勳七功七	海軍	丸屋卯平	
同	二等機關兵曹	—	勳七	同	十河彌八	
同	軍曹	步兵十二	勳七功七	步兵	片山縫次	
同	同	同	勳七	同	植田甚四郎	
同	上等兵	同	勳八功七	同	龜山善助	
同	同	同	勳八	同	片山又八	
同	一等卒	同	勳八功七	同	三好常次	
同	同	同	勳八	同	小原增藏	
同	同	同	同	同	細谷秋次	
同	同	同	同	同	宮本信次	
同	同	同	同	同	山中留市	
同	同	同	同	同	岡野熊太郎	
同	同	同	同	同	佐野浦太郎	
同	同	同	同	同	森新太郎	
同	同	同	同	同	中條嘉市	
同	同	同	同	同	江鄉平七	

日露	一等卒	歩兵十二	勳八	歩兵
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
伊賀和三郎	竹内筆次	池田庄太郎	西原公一	久保繁太郎
久米善雄	十河茂太郎	中山雪次郎	松岡正雄	宮前專太郎
田中八郎	滿岡直三郎	綾野官藏	大西茂	西村榮太郎
小早川善三郎	久保新太郎			

同	同	同	同	同
同	同	同	輸卒	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
山田長太郎	由岐彌市	木村虎吉	由岐元次郎	騎兵
松岡四郎	砲兵	堀井豊三郎	山田國藏	長尾卯八
工兵	小川清八	勳八	宮本藤五郎	宮本八百次
伊賀市太郎	栗永又助	輜重兵	楠原喜代次	綾野兼助
田中文助	田中秀三郎			

感狀受領